

令和5年度 岩見沢市単位町会基本調査

＜単位町会の基本調査報告書＞

岩見沢市町会連合会

調 査 の 概 要

1. 調査の名称

岩見沢市単位町会基本調査

2. 調査の目的

町会は最も多くの市民の皆さんが参加する住民組織であり、地域のまちづくり活動の中核を担っています。

この基本調査は各町会の現状と課題を把握し、これからの町会活動や町連活動の更なる充実と活性化の推進のため、会長の皆様のご協力を得て5年おきに実施しています。

3. 調査の対象

岩見沢市町会連合会加入 2 1 5 単位町会

4. 調査の方法

調査票の郵送調査

5. 調査票の記入者

原則として単位町会長で、会長さんが記入いただけなかった場合は、代理の方をお願いし、その際代理の方の氏名・役職名・電話番号を記入いただきました。

6. 調査基準日

令和5年9月1日現在

7. 回答期限

令和5年10月13日（金）

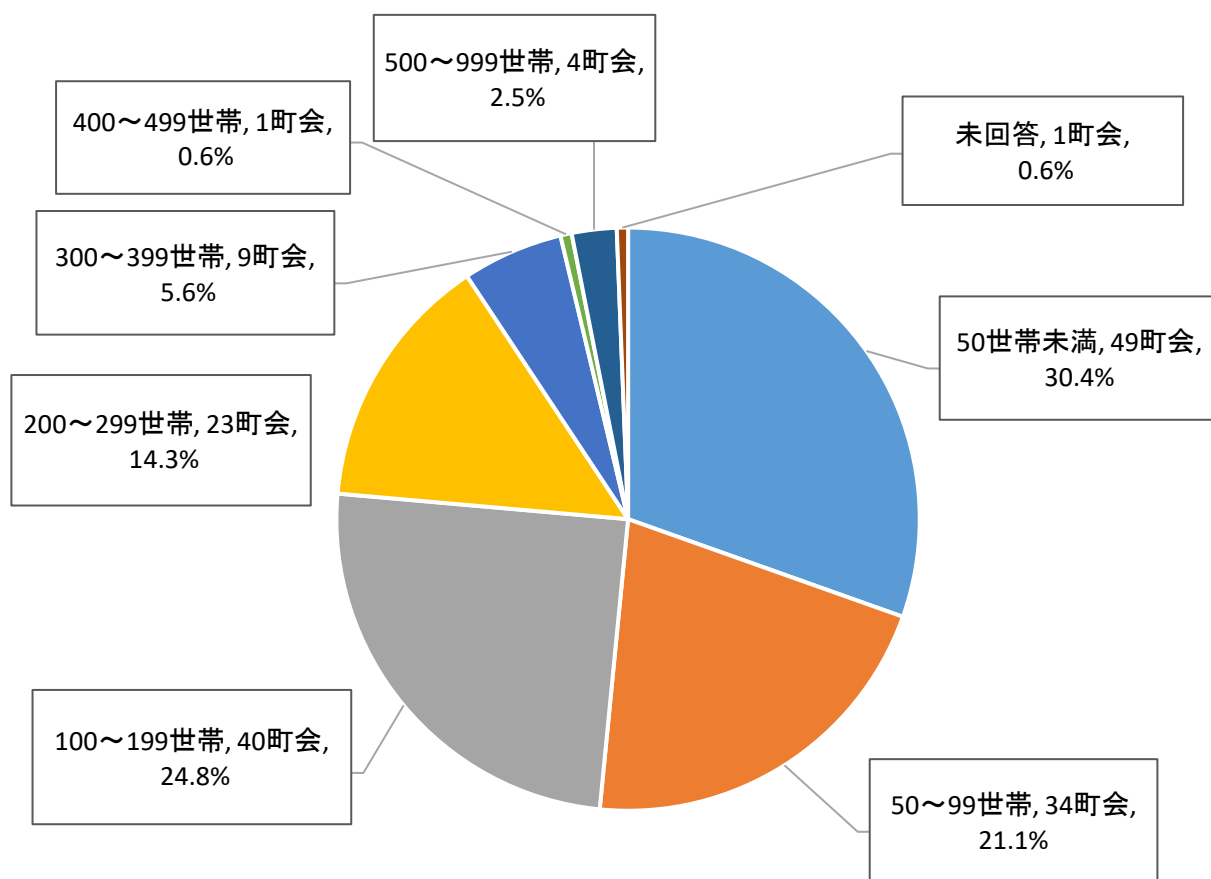
8. 回収率

2 1 5 町会に依頼し、1 6 1 町会より回収しました。

回収率 74.88%

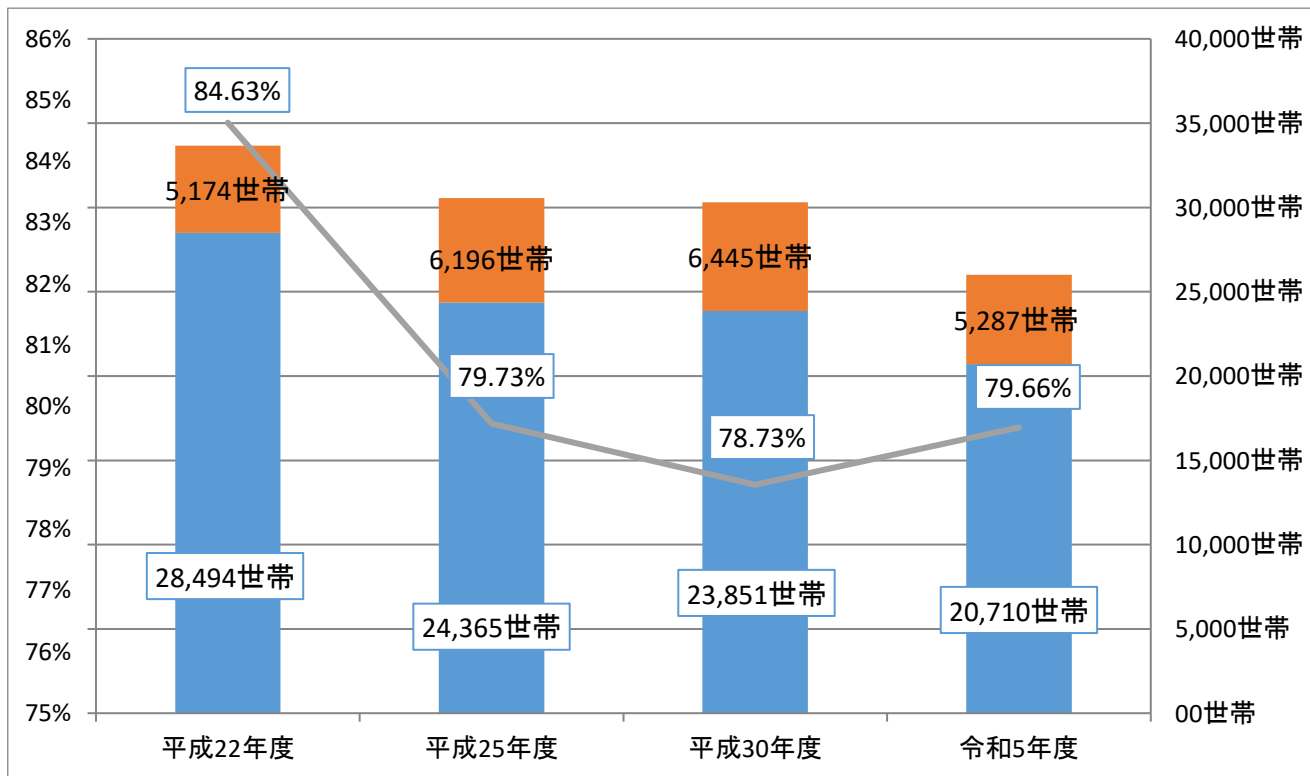
参考資料 実態調査にご協力いただいた161町会の世帯規模

・ 50世帯未満の町会	49町会	30.43%
・ 50～99世帯の町会	34町会	21.12%
・ 100～199世帯の町会	40町会	24.84%
・ 200～299世帯の町会	23町会	14.29%
・ 300～399世帯の町会	9町会	5.59%
・ 400～499世帯の町会	1町会	0.62%
・ 500～999世帯の町会	4町会	2.48%
・ 未回答	1町会	0.62%



問1 貴町会の加入世帯数と未加入世帯数（準会員を含む）についてお答えください。

	町会加入世帯数	町会未加入世帯数	町会加入率	
平成22年度	28,494世帯	5,174世帯	84.63%	185町会回答（未回答1町会）
平成25年度	24,365世帯	6,196世帯	79.73%	157町会回答（未回答5町会）
平成30年度	23,851世帯	6,445世帯	78.73%	165町会回答（未回答1町会）
令和5年度	20,710世帯	5,287世帯	79.66%	160町会回答（未回答1町会）
増減	▲3,141	▲1,158	—	平成30年度からの増減

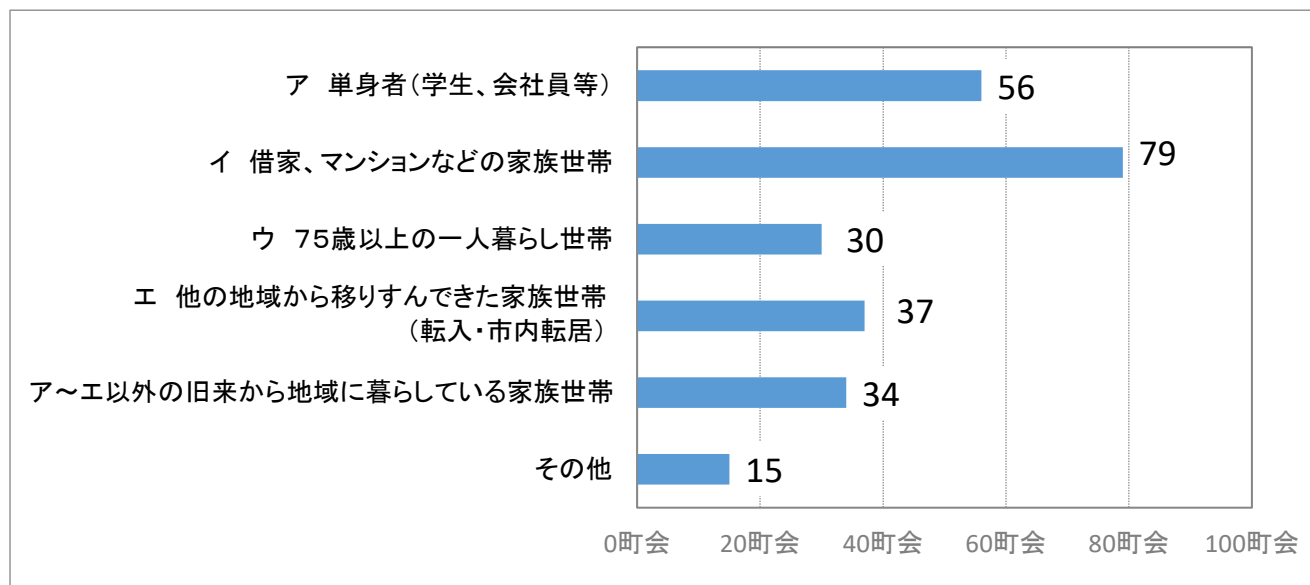


町会加入率が少しか上昇しているということがわかります。町連としては今後も町会未加入者への加入促進を進めていきます。

問2 未加入世帯（準会員を含む）は主にどのような世帯ですか。該当するもの全てに○印を付けて下さい。

選択肢	回答数	割合
ア 単身者（学生、会社員等）	56町会	34.78%
イ 借家、マンションなどの家族世帯	79町会	49.07%
ウ 75歳以上の一人暮らし世帯	30町会	18.63%
エ 他の地域等から移り住んできた家族世帯（転入・市内転居）	37町会	22.98%
ア～エ以外の旧来から地域に暮らしている家族世帯	34町会	21.12%
その他	15町会	9.32%

- 「その他」の内容
- ・施設入居者
 - ・町内会に関心がない世帯
 - ・町会費を支払う意思のない世帯
 - ・外国人世帯
 - ・生活保護世帯
 - ・町内会を脱退した世帯
 - ・不動産所有者



未加入世帯には、単身者やマンションなどの世帯が多い状況となっています。このような状況はどの町会でも同様と思いますが、町会を理解して加入して頂けるよう努力を続ける必要があります。

問3 貴町会には、「75歳以上のみの世帯」は町会加入世帯のうち、およそ何世帯ありますか。
また、そのうち「単身世帯」は何世帯ありますか。

・「75歳以上のみ世帯」(合計)	5,925	世帯
・1町会あたりの「75歳以上のみ世帯」の平均世帯数	40.03	世帯
・1町会あたりの「75歳以上のみ世帯」の平均割合	27.04	%
148町会回答(未回答13町会)		
・「75歳以上のみ世帯のうち単身世帯」(合計)	2,298	世帯
・1町会あたりの「75歳以上のみ世帯」の平均世帯数	16.41	%
・1町会あたりの「75歳以上のみ世帯」の平均割合	11.72	%
140町会回答(未回答21町会)		

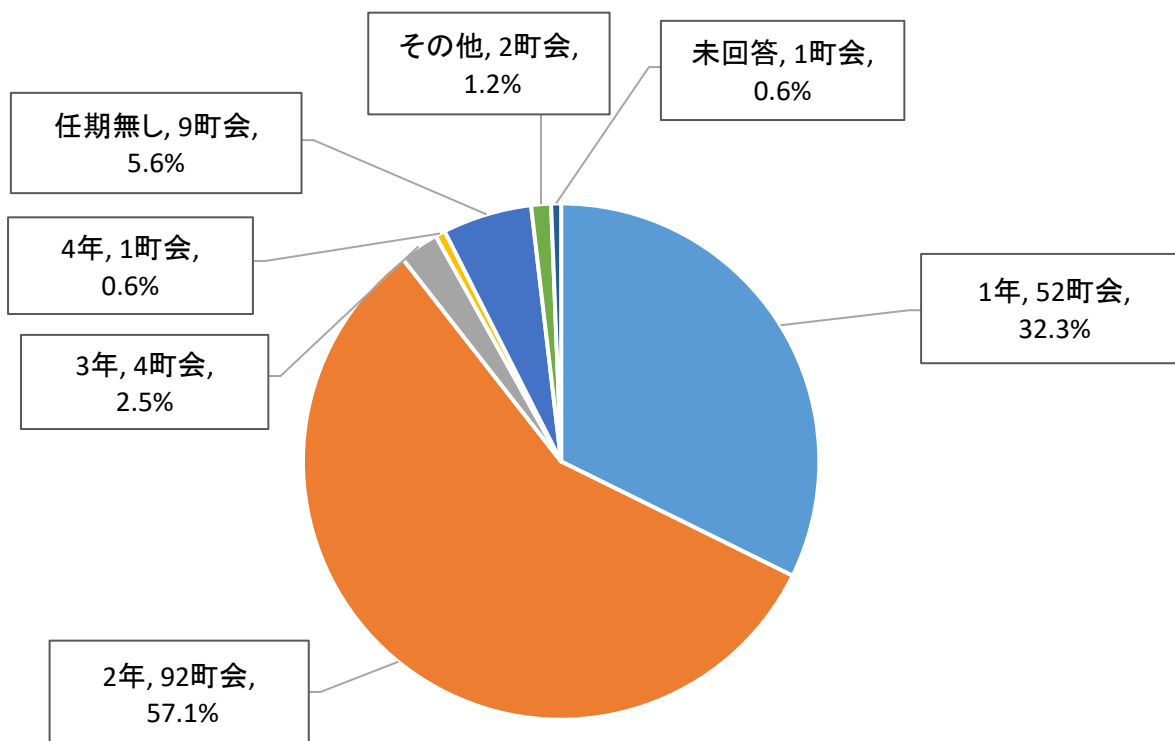
今後も当分はこの様な状況が続くと思いますが、高齢者世帯を町会がどう見守れるか、お互い考えたいものです。

2 町会運営について

問4 貴町会の会長の任期は何年ですか。該当するもの1つ〇印を付けてください。

選択肢	回答数	割合
1年	52町会	32.30%
2年	92町会	57.14%
3年	4町会	2.48%
4年	1町会	0.62%
任期無し	9町会	5.59%
その他	2町会	1.24%
未回答	1町会	0.62%

「その他」の内容 ・10年 ・7年



任期を1年～2年で定めている町会が多いことがわかります。なお、任期に関わらず、再任される町会も多い状況にあります。

問 5 貴町会の会計年度期間は何月ですか。該当するもの1つに○印を付けて下さい。

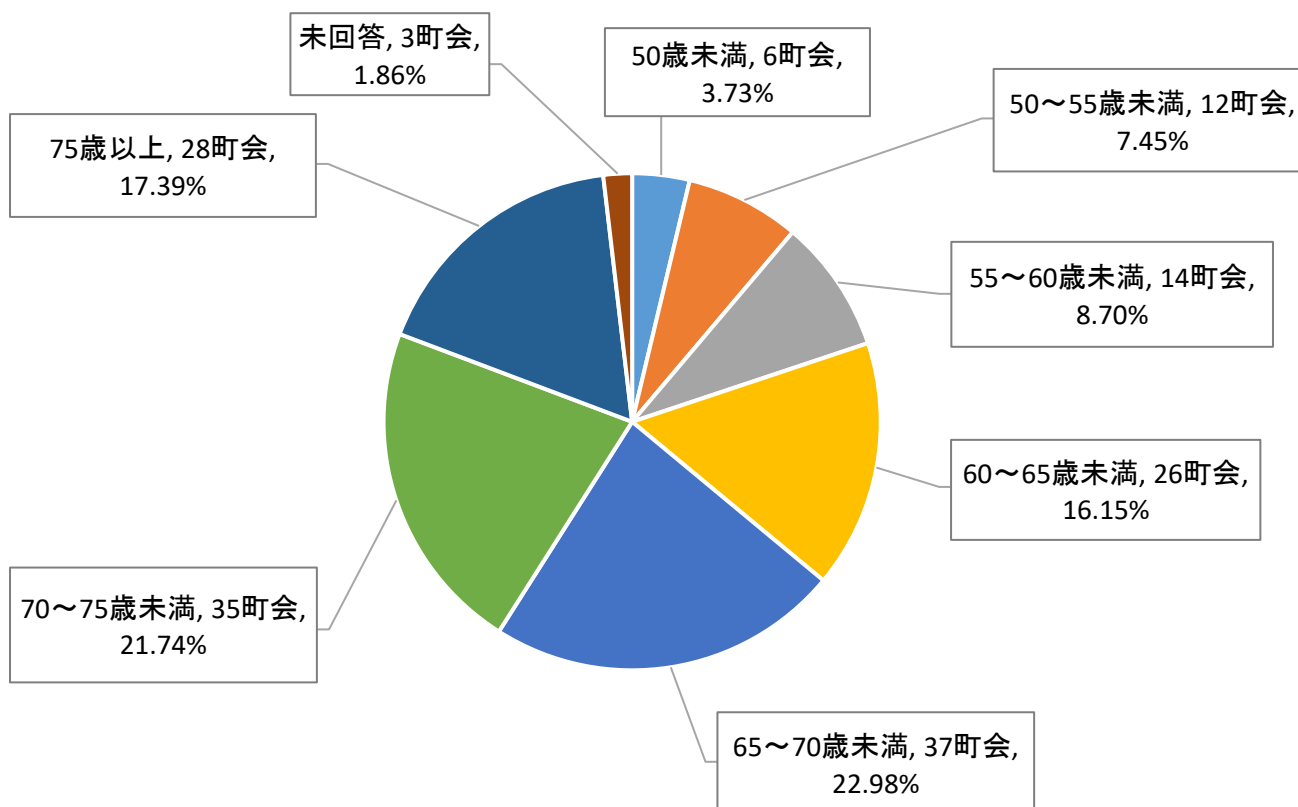
期間	回答数	割合
4月～3月	94町会	58.39%
1月～12月	60町会	37.27%
その他	6町会	3.73%
未回答	1町会	0.62%

「その他」の内容 ・ 2月～1月 ・ 3月～2月 ・ 6月～5月 ・ 11月～10月 ・ 12月～11月

問 6 貴町会役員（会長、副会長、会計、部長、副部長など）の平均年齢はおおよそ何歳ですか。

・ 全体平均 歳

年齢	回答数	割合
50歳未満	6町会	3.73%
50～55歳未満	12町会	7.45%
55～60歳未満	14町会	8.70%
60～65歳未満	26町会	16.15%
65～70歳未満	37町会	22.98%
70～75歳未満	35町会	21.74%
75歳以上	28町会	17.39%
未回答	3町会	1.86%

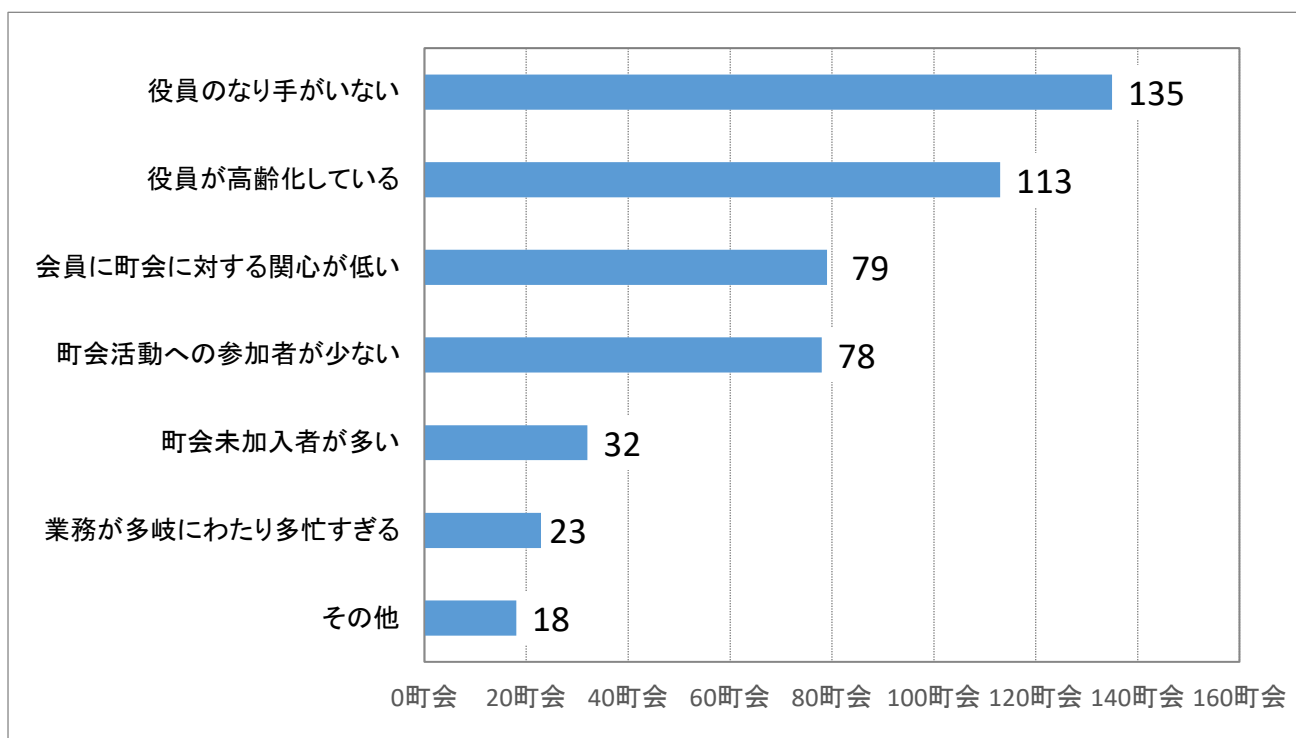


50～55歳未満と75歳以上の割合が多く、幅広い年齢層の方に担っていただいていることがわかる結果となりました。

問7 貴町会で課題や問題になっていることはありますか。該当するもの全てに○印をつけて下さい

選択肢	回答数	割合
役員のなり手がいない	135町会	83.85%
役員が高齢化している	113町会	70.19%
会員に町会に対する関心が低い	79町会	49.07%
町会活動への参加者が少ない	78町会	48.45%
町会未加入者が多い	32町会	19.88%
業務が多岐にわたり多忙すぎる	23町会	14.29%
その他	18町会	11.18%

- 「その他」の内容
- ・ コロナ禍による行事の中止
 - ・ 町会を退会する人の増加
 - ・ 会館の老朽化、維持費増加
 - ・ 会長宅が会合場所となる
 - ・ 市とのやり取りが多い
 - ・ 市からの補助金が少ない

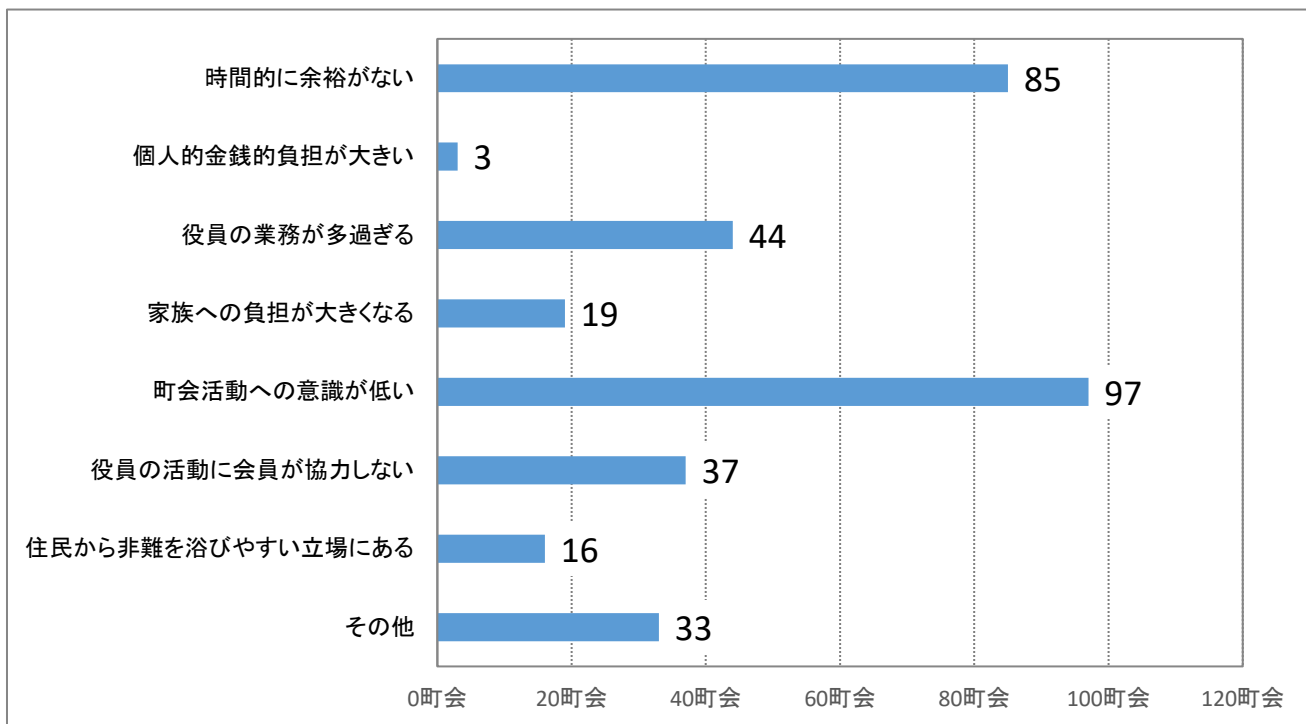


「役員のなり手がいない」「役員が高齢化している」の2項目が特に多く、次いで町会活動への参加・関心の少なさが問題となっています。会員にどう関心をもってもらい、参加者増につなげていくかが課題のようです。

問 8 「役員のなり手がいない」という問題がある場合、どのようなことが原因だと思いますか。
該当するものすべてに○印を付けて下さい。

選択肢	回答数	割合
時間的に余裕がない	85町会	52.80%
個人的金銭的負担が大きい	3町会	1.86%
役員の業務が多過ぎる	44町会	27.33%
家族への負担が大きくなる	19町会	11.80%
町会活動への意識が低い	97町会	60.25%
役員の活動に会員が協力しない	37町会	22.98%
住民から非難を浴びやすい立場にある	16町会	9.94%
その他	33町会	20.50%

- 「その他」の内容
- ・ 住民の高齢化
 - ・ 面倒なことが増えるから
 - ・ 高齢者でも働く人が増えた
 - ・ 業務を過剰に大変と思っている
 - ・ プライベート優先
 - ・ 役員業務の理解不足
 - ・ ボランティア精神の欠如
 - ・ 責任を持つことを嫌がる
 - ・ 責任感がない

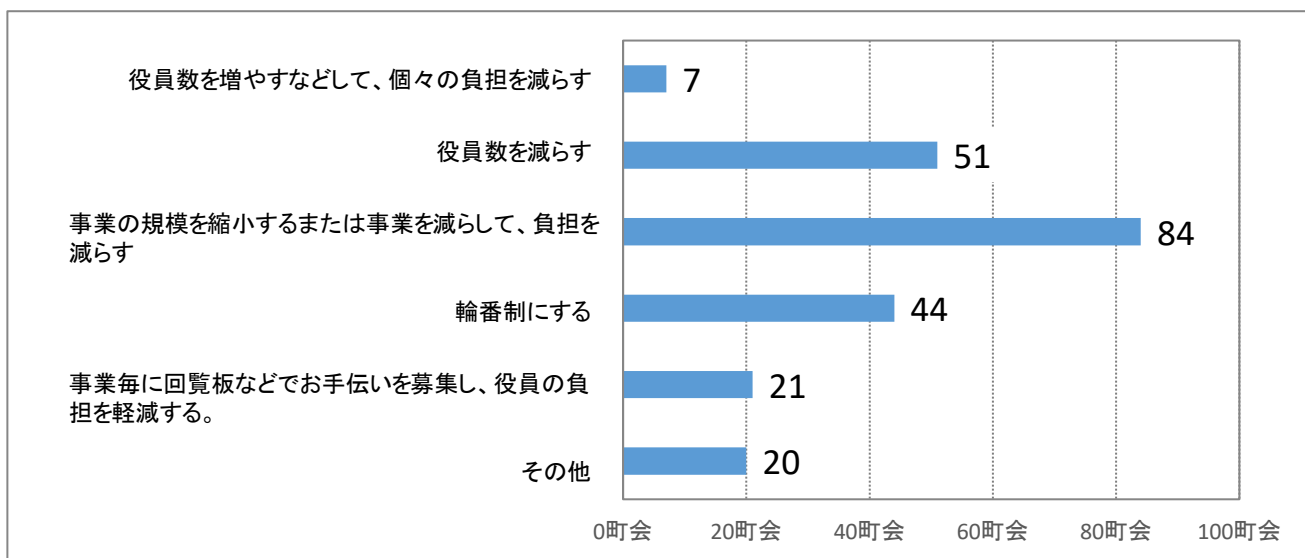


「時間的に余裕がない」「町会活動への意識が低い」の2つが際だっています。時間的に余裕がない方でも活動が行えるよう、事業の見直しや、SNSなど新しいツールの導入の必要性が高まっています。

問9 貴町会では「役員のなり手」を確保するためにどのような対策をとっていますか。
該当するものすべてに○印を付けて下さい。

選択肢	回答数	割合
役員数を増やすなどして、個々の負担を減らす	7町会	4.35%
役員数を減らす	51町会	31.68%
事業の規模を縮小するまたは事業を減らして、負担を減らす	84町会	52.17%
輪番制にする	44町会	27.33%
事業毎に回覧板などでお手伝いを募集し、役員の負担を軽減する	21町会	13.04%
その他	20町会	12.42%

- 「その他」の内容
- ・ 選考委員会を設置
 - ・ 個別に役員が直接お願いする
 - ・ 役職を減らす
 - ・ 事務を整理し、役割の分担を行う
 - ・ 部会の統合、兼任
 - ・ 町内会の合併



町会活動が継続しやすいよう役員の事務や事業の見直しを行っている町会が多く、その時々にあった町会活動を模索されていることがわかります。

問10 貴町会役員の中で、女性の役員はどのくらいですか。

- ・ 女性役員数（合計）

494

 人 ※役員全体 1,656人
- ・ 1町会あたりの女性役員数の平均

3.25

 人
- ・ 1町会あたりの女性役員の平均割合

29.84

 %

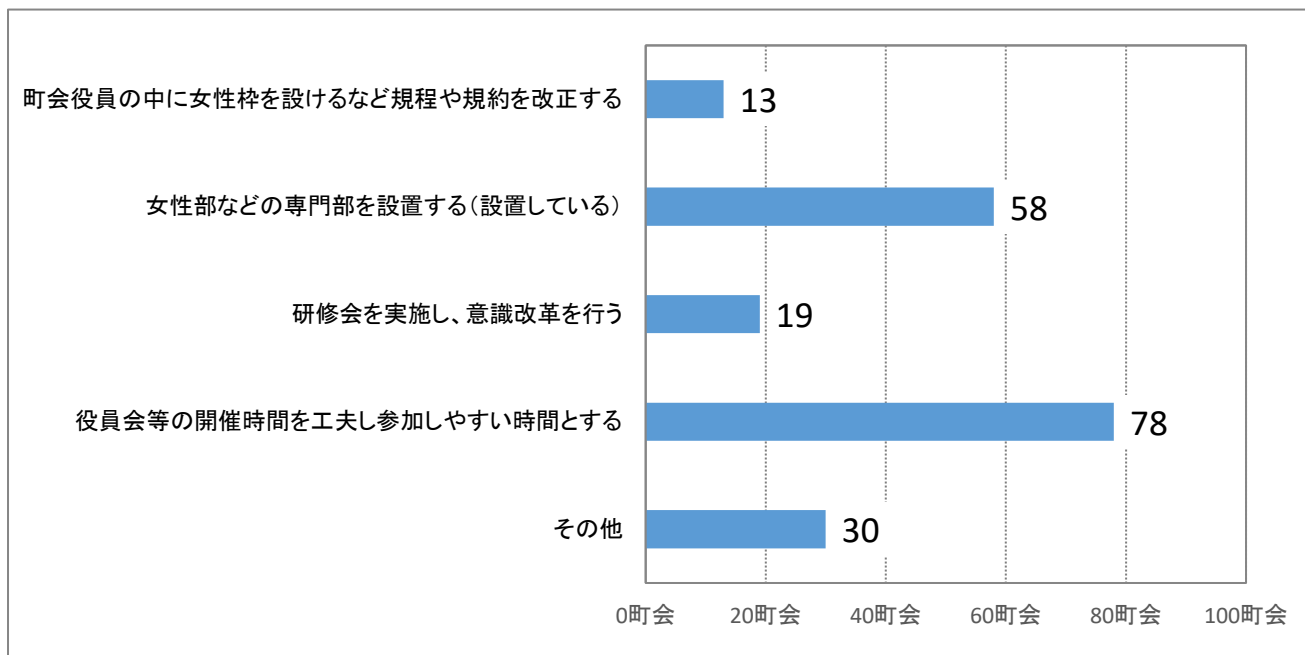
152町会回答（未回答9町会）

男女問わず参加できるよう、環境整備をすすめている町会が多く、割合は増加傾向にあります。

問11 町連では、女性の参画・女性の活躍は重要と考えております。より多くの女性の方が、町会のリーダーとして活躍していただくためには町会としてどのような取り組みが必要ですか。該当するものすべてに○印を付けて下さい。

選択肢	回答数	割合
町会役員の中に女性枠を設けるなど規程や規約を改正する	13町会	8.07%
女性部などの専門部を設置する(設置している)	58町会	36.02%
研修会を実施し、意識改革を行う	19町会	11.80%
役員会等の開催時間を工夫し参加しやすい時間とする	78町会	48.45%
その他	30町会	18.63%

- 「その他」の内容
- ・ 町連の中で女性を広く登用できる仕組みを考える必要がある
 - ・ 女性に積極的に声をかける
 - ・ 女性役員のサポート体制を整える
 - ・ 男女問わず意識改革を行う必要がある
 - ・ 会議の時間設定を考慮する
 - ・ 会長が女性の場合は副会長の1人は女性にするなどの工夫
 - ・ 男女の区別は必要ない
 - ・ 特に検討していない、予定していない

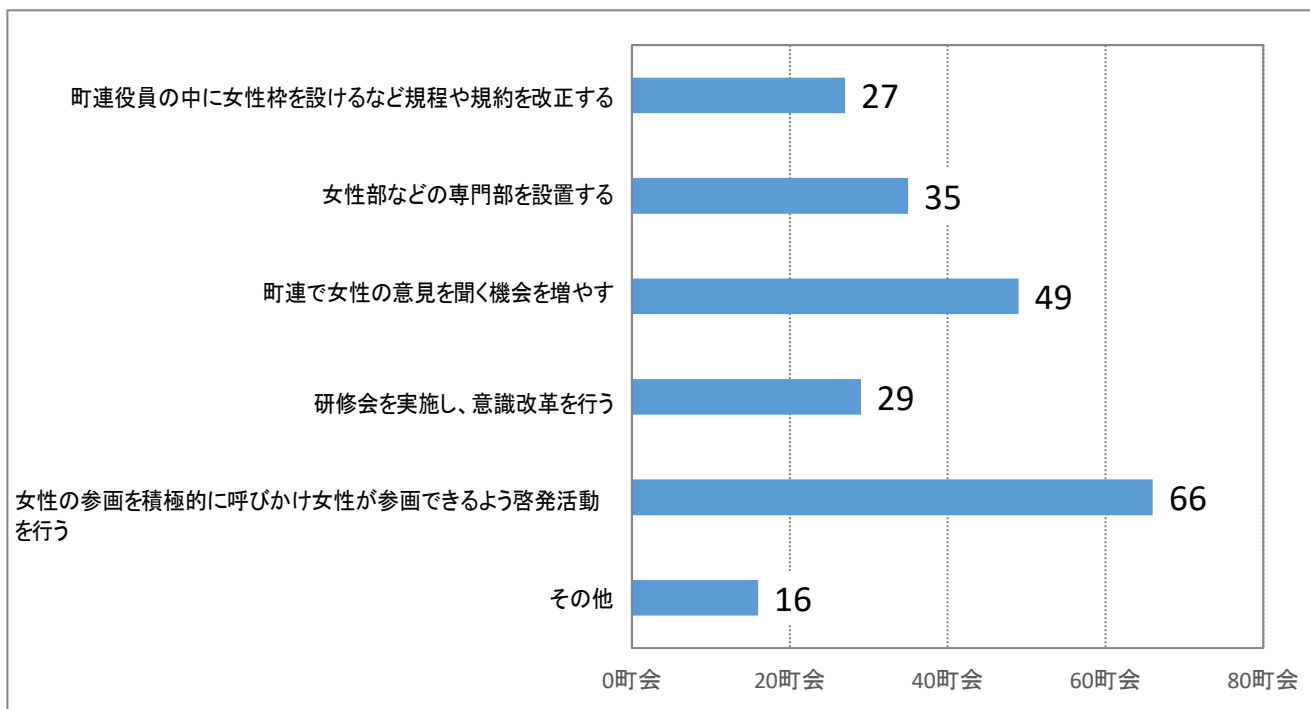


役員会等の開催時間を工夫すると回答いただいた町会が最も多く、町会活動において男女共同参画をすすめていくうえで、時間の工夫が取り組みやすい内容のようです。町連としても、女性の活躍・活動する場を設け、町会に対する意識を持っていただき、協力できるチャンスとその後の支援体制の確立ができればと考えます。

問12 地域での女性の参画・女性の活躍を推進するために町連が何に取り組むべきだと思いますか。
該当するものすべてに○印を付けて下さい。

選択肢	回答数	割合
町連役員の中に女性枠を設けるなど規程や規約を改正する	27町会	16.77%
女性部などの専門部を設置する	35町会	21.74%
町連で女性の意見を聞く機会を増やす	49町会	30.43%
研修会を実施し、意識改革を行う	29町会	18.01%
女性の参画を積極的に呼びかけ、女性が参画できるよう啓発活動を行う	66町会	40.99%
その他	16町会	9.94%

- 「その他」の内容
- ・ 会議の時間設定・時間短縮等を考える
 - ・ 女性部のない町会に対しての呼びかけ
 - ・ 町連役員の中での話し合いが必要
 - ・ 男女の区別は不要である
 - ・ 女性参画の意義・目的を町連内で共通理解する



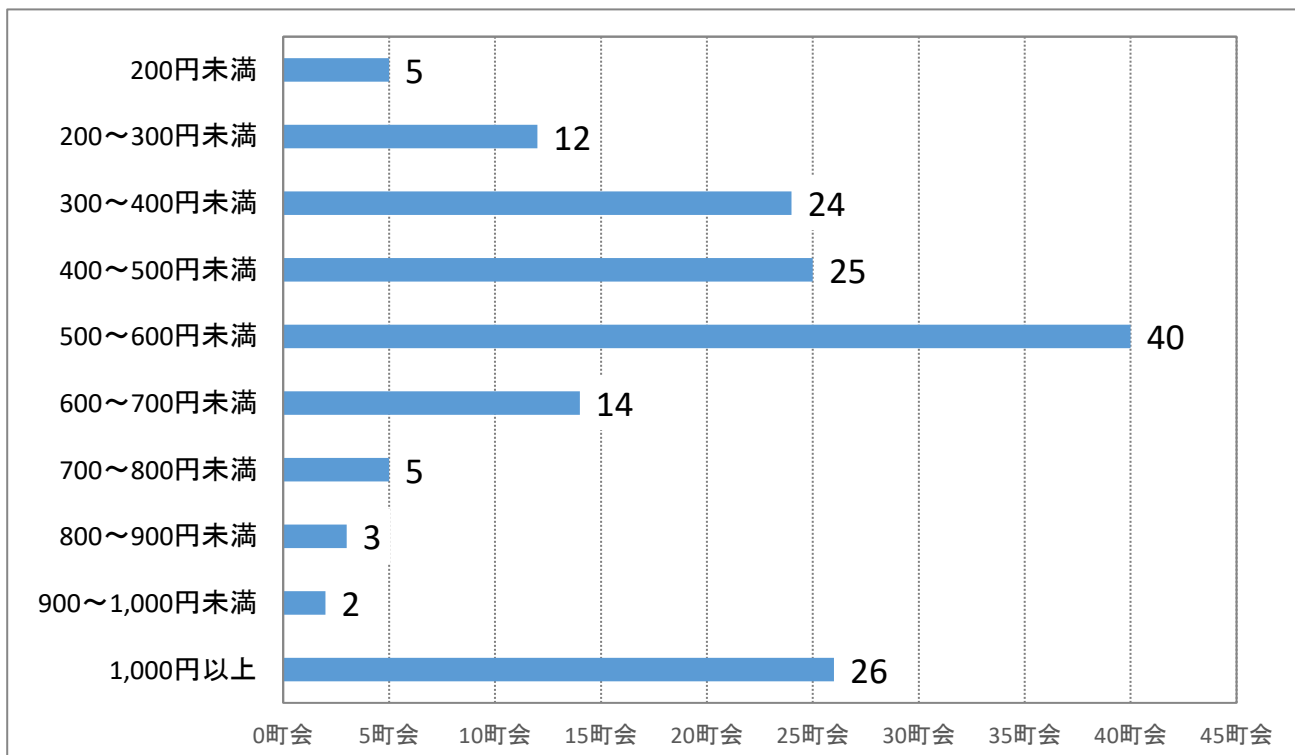
啓発と意見を聞く機会を増やすことが取り組むべきことの2つの柱となりました。町連としては今後も、女性連絡会議や女性の集いを開催し、女性活躍の推進に取り組んでいきます。

3 財政について

問13 貴町会の会費の金額はいくらですか。

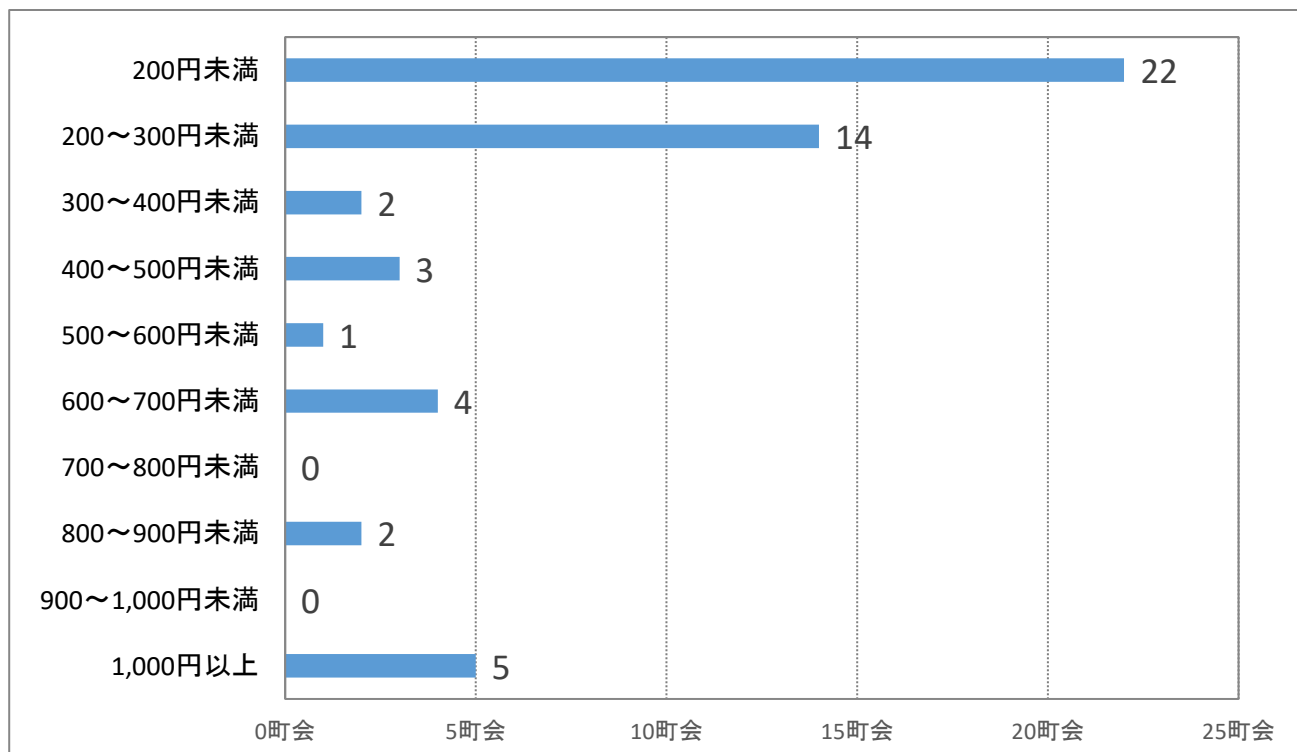
1世帯正会員月額会費の平均 **646.59** 円 回答156町会（未回答5町会）

会費	回答数	割合
200円未満	5町会	3.11%
200～300円未満	12町会	7.45%
300～400円未満	24町会	14.91%
400～500円未満	25町会	15.53%
500～600円未満	40町会	24.84%
600～700円未満	14町会	8.70%
700～800円未満	5町会	3.11%
800～900円未満	3町会	1.86%
900～1,000円未満	2町会	1.24%
1,000円以上	26町会	16.15%
未回答	5町会	3.11%



1世帯準会員月額会費の平均 346.37 円 回答53町会

会費	回答数	割合
200円未満	22町会	42.31%
200～300円未満	14町会	26.92%
300～400円未満	2町会	3.85%
400～500円未満	3町会	5.77%
500～600円未満	1町会	1.92%
600～700円未満	4町会	7.69%
700～800円未満	0町会	0.00%
800～900円未満	2町会	3.85%
900～1,000円未満	0町会	0.00%
1,000円以上	5町会	9.62%



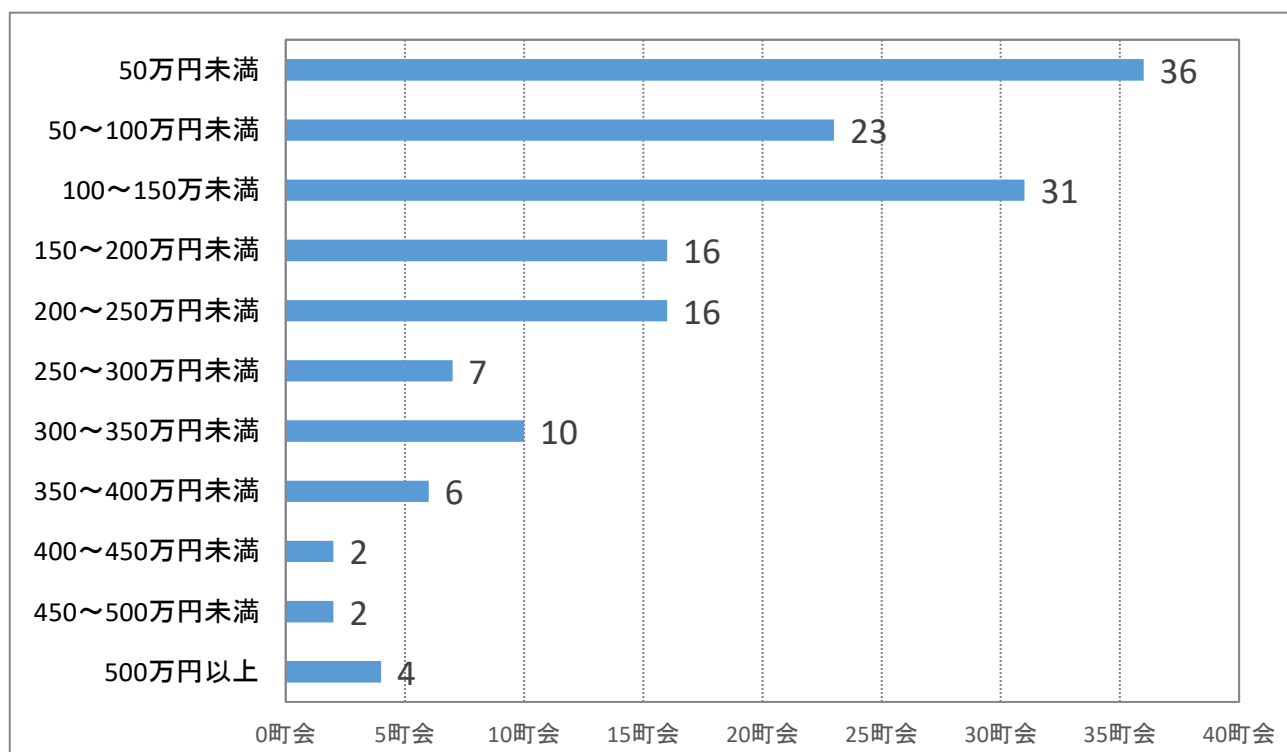
- その他の会員
- ・ 法人会員（月額400円）
 - ・ 季節会員（月額550円）
 - ・ 単身世帯会員（月額300円）

町会費については、それぞれの町会での行事や戸数により町会の必要経費を町会費として徴収しているようです。アンケートの結果では正会員は300～600円代が約6割、準会員は100円～300円が約7割であり、これが岩見沢の平均だと考えられます。

問14 貴町会の一般会計予算額をご記入ください。（およそで結構です）

1町会あたりの予算額の平均 153.94 万円

予算額	回答数	割合
50万円未満	36町会	22.36%
50～100万円未満	23町会	14.29%
100～150万円未満	31町会	19.25%
150～200万円未満	16町会	9.94%
200～250万円未満	16町会	9.94%
250～300万円未満	7町会	4.35%
300～350万円未満	10町会	6.21%
350～400万円未満	6町会	3.73%
400～450万円未満	2町会	1.24%
450～500万円未満	2町会	1.24%
500万円以上	4町会	2.48%
未回答	8町会	4.97%



町会の戸数により予算額はそれぞれですが、50万円未満と回答いただいた町会が最も多い状況となっています。

4 町会活動について

問15 貴町会では、世帯票（世帯カード）を作成していますか。
該当するものに1つ○印を付けて下さい

選択肢	回答数	割合
作成している	92町会	57.14%
作成していない	67町会	41.61%
その他	2町会	1.24%

「その他」の内容 ・ 会員名簿を作成

世帯票（世帯カード）は、災害時に支援が必要なおひとり世帯の把握なものであり、多くの町会が世帯票を備えていることがわかります。

問16 問15で「作成している」と答えた町会（92町会）にお聞きします。その世帯票は、何年毎に作成していますか。また、前回調査はいつですか。下記に時期をご記入下さい。

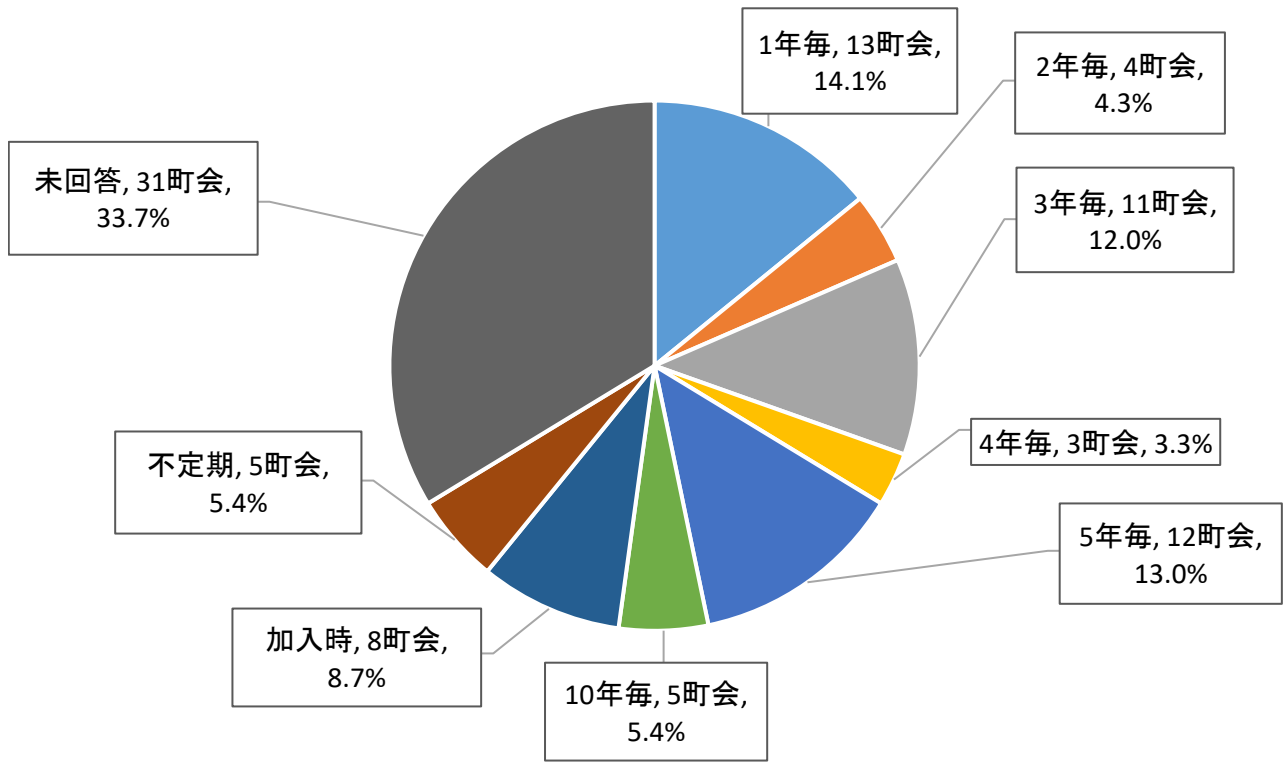
・ 何年毎

	回答数	割合
1年毎	13町会	14.13%
2年毎	4町会	4.35%
3年毎	11町会	11.96%
4年毎	3町会	3.26%
5年毎	12町会	13.04%
10年毎	5町会	5.43%
加入時	8町会	8.70%
不定期	5町会	5.43%
未回答	31町会	33.70%

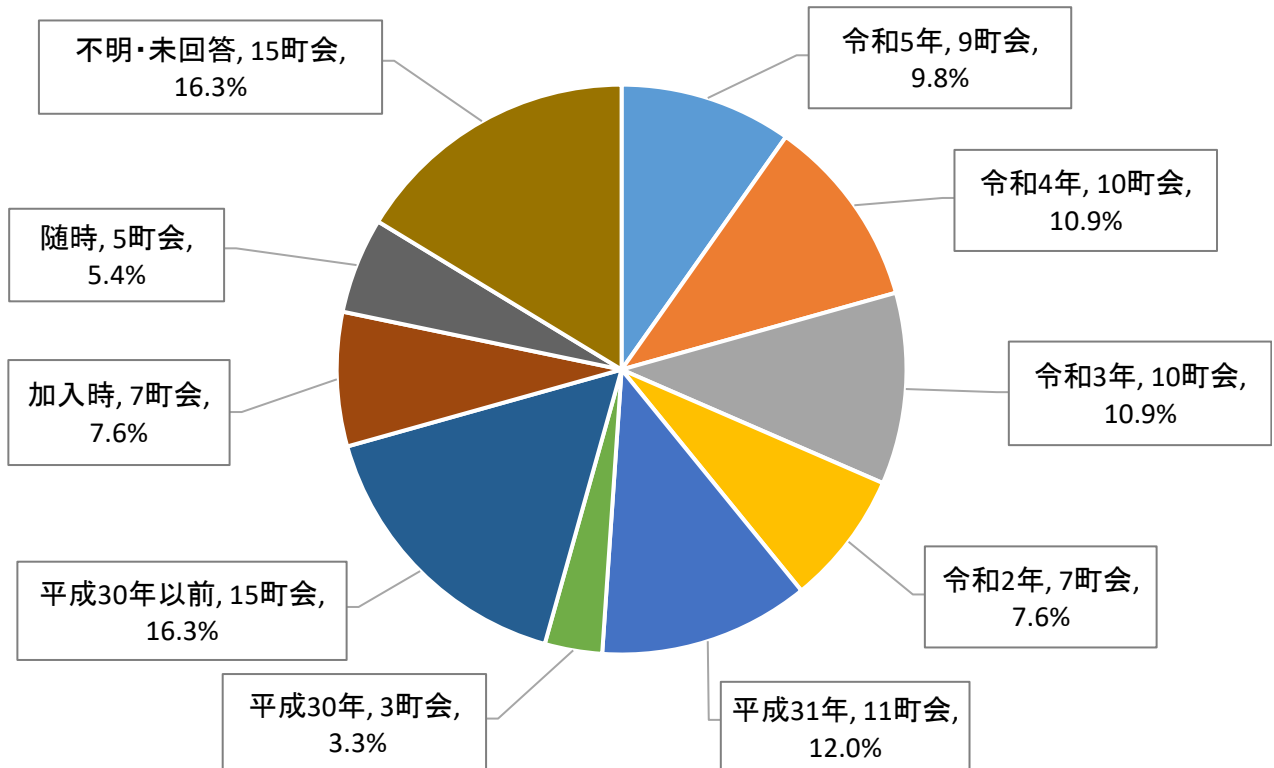
・ 前回調査期

	回答数	割合
令和5年	9町会	9.78%
令和4年	10町会	10.87%
令和3年	10町会	10.87%
令和2年	7町会	7.61%
平成31年	11町会	11.96%
平成30年	3町会	3.26%
平成30年以前	15町会	16.30%
加入時	7町会	7.61%
随時	5町会	5.43%
不明・未回答	15町会	16.30%

・何年毎



・前回調査期



世帯票の有効性を高めますので、定期的な更新を続けていただきたいと思います。

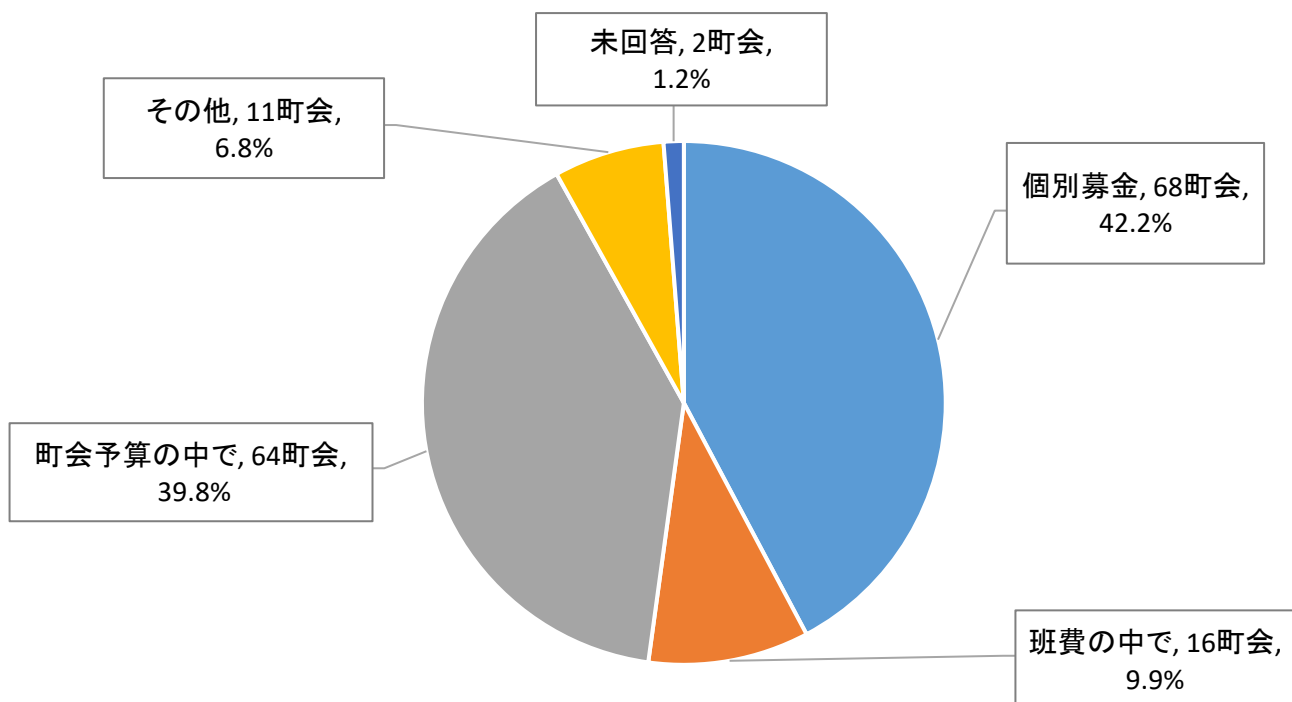
問17 貴町会では、募金活動やたすけあい活動に対する対応はどのようにしていますか。

該当するものに1つ○印を付けて下さい。

選択肢	回答数	割合
個別募金	68町会	42.24%
班費の中で	16町会	9.94%
町会予算の中で	64町会	39.75%
その他	11町会	6.83%
未回答	2町会	1.24%

「その他」の内容

- ・ 個別募金と班費で
- ・ 班費と町会予算の中で
- ・ 個別募金と町会予算で
- ・ 対応をやめた



募金は善意の寄付行為であり、個別募金が多く、次に町会費の中での対応が多い結果となりました。ご協力に感謝いたします。

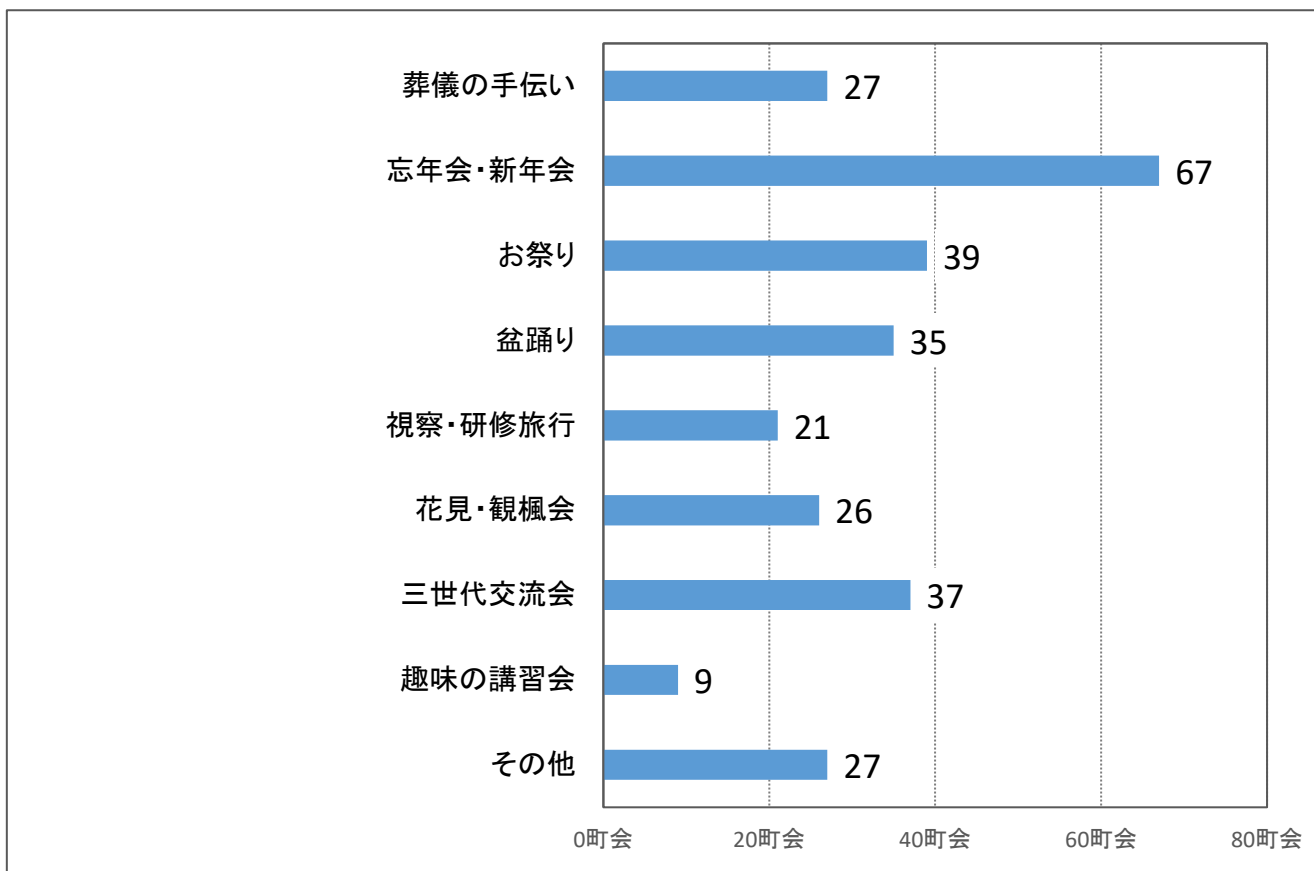
問18 以下の(1)～(8)の活動・事業の中で、令和5年度に貴町会で実施又は実施を予定している事業を該当するものすべてに○印を付けて下さい。

(1) 親睦・交流などを目的とした事業等

選択肢	回答数	割合
葬儀の手伝い	27町会	16.77%
忘年会・新年会	67町会	41.61%
お祭り	39町会	24.22%
盆踊り	35町会	21.74%
視察・研修旅行	21町会	13.04%
花見・観楓会	26町会	16.15%
三世代交流会	37町会	22.98%
趣味の講習会	9町会	5.59%
その他	27町会	16.77%

「その他」の内容

- ・花火大会
- ・女性の集いの会
- ・クリスマス会
- ・焼肉パーティー
- ・コロナで中止
- ・昼食会



(2) 健康増進などを目的とした事業

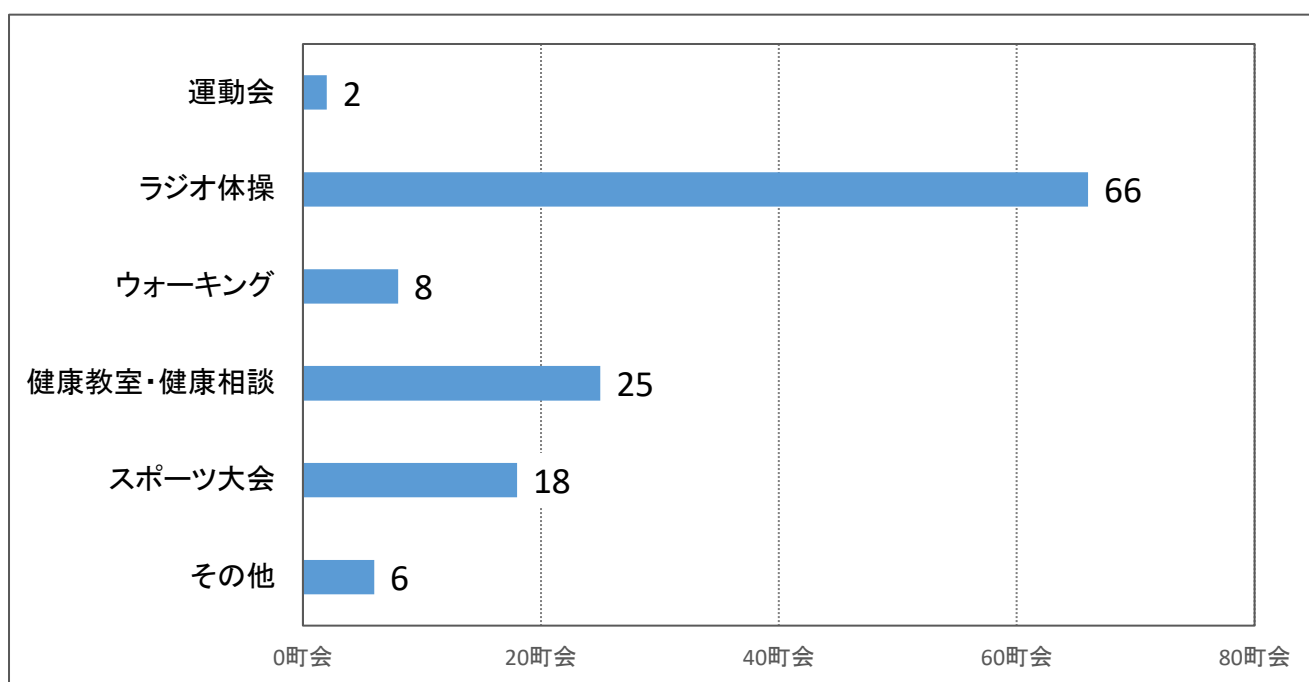
選択肢	回答数	割合
運動会	2町会	1.24%
ラジオ体操	66町会	40.99%
ウォーキング	8町会	4.97%
健康教室・健康相談	25町会	15.53%
スポーツ大会	20町会	11.18%
その他	6町会	3.73%

・大会競技種目

パークゴルフ	12町会
ソフトボール	6町会
ボーリング	1町会
卓球	1町会

「その他」の内容

- ・ふまねっと運動
- ・ふれあいサロン
- ・トランプ大会



交流活動は忘年会、新年会を中心に、新型コロナウイルス感染症の影響を受けながらも工夫して実施されています。また、ラジオ体操は約4割の町会で実施され、健康増進面でも町会が役割をはたしていることがわかります。

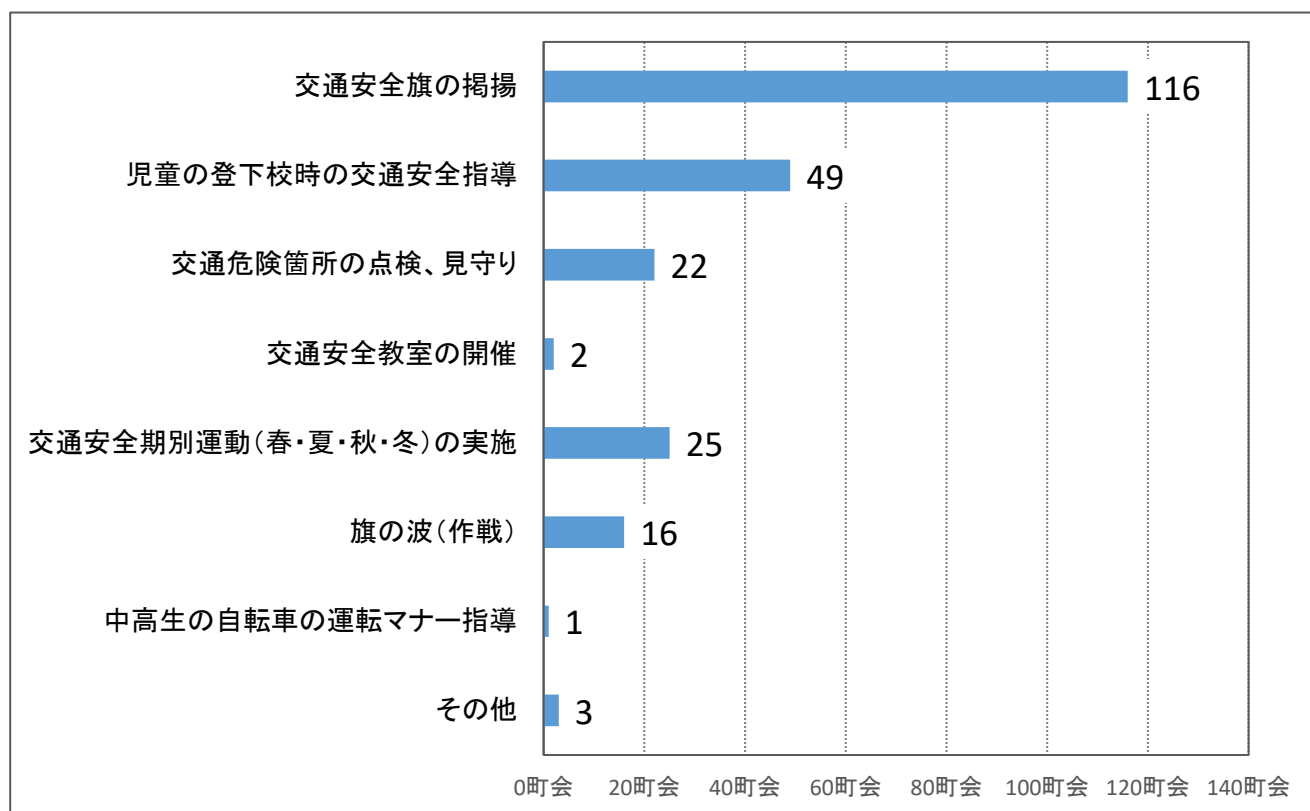
(3) 交通安全の推進

選択肢	回答数	割合
交通安全旗の掲揚	116町会	72.05%
児童の登下校時の交通安全指導	49町会	30.43%
交通危険箇所の点検、見守り	22町会	13.66%
交通安全教室の開催	2町会	1.24%
交通安全期別運動（春・夏・秋・冬）の実施	25町会	15.53%
旗の波（作戦）	16町会	9.94%
中高生の自転車の運転マナー指導	1町会	0.62%
その他	3町会	1.86%

掲揚箇所
1,194箇所

「その他」の内容

- ・朝のあいさつ運動
- ・注意看板の設置



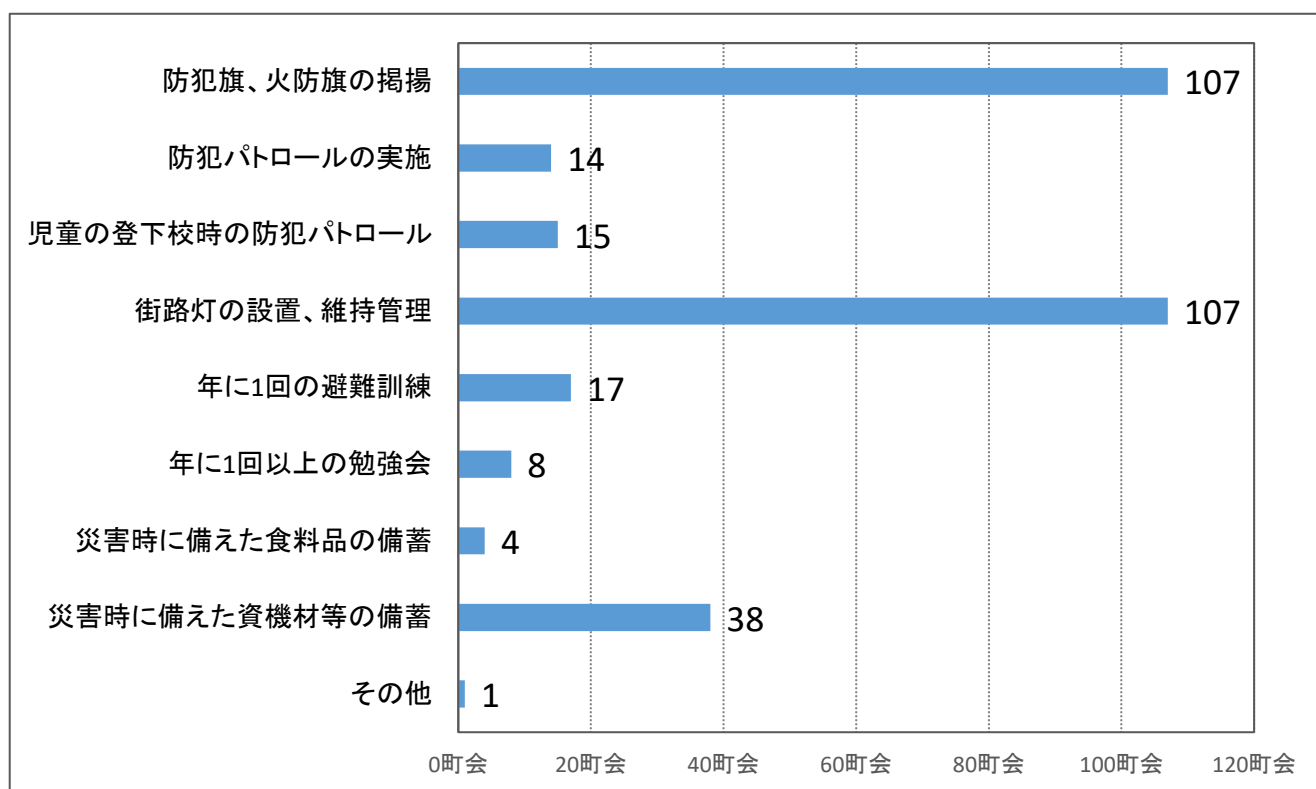
(4) 防犯・防災・防火運動の推進

選択肢	回答数	割合
防犯旗、火防旗の掲揚	107町会	66.46%
防犯パトロールの実施	14町会	8.70%
児童の登下校時の防犯パトロール	15町会	9.32%
街路灯の設置、維持管理	107町会	66.46%
年に1回の避難訓練	17町会	10.56%
年に1回以上の勉強会	8町会	4.97%
災害時に備えた食料品の備蓄	4町会	2.48%
災害時に備えた資機材等の備蓄	38町会	23.60%
その他	1町会	0.62%

掲揚箇所
防犯旗 310箇所
火防旗 391箇所

「その他」の内容

・避難所への町内ウォーキングイベント

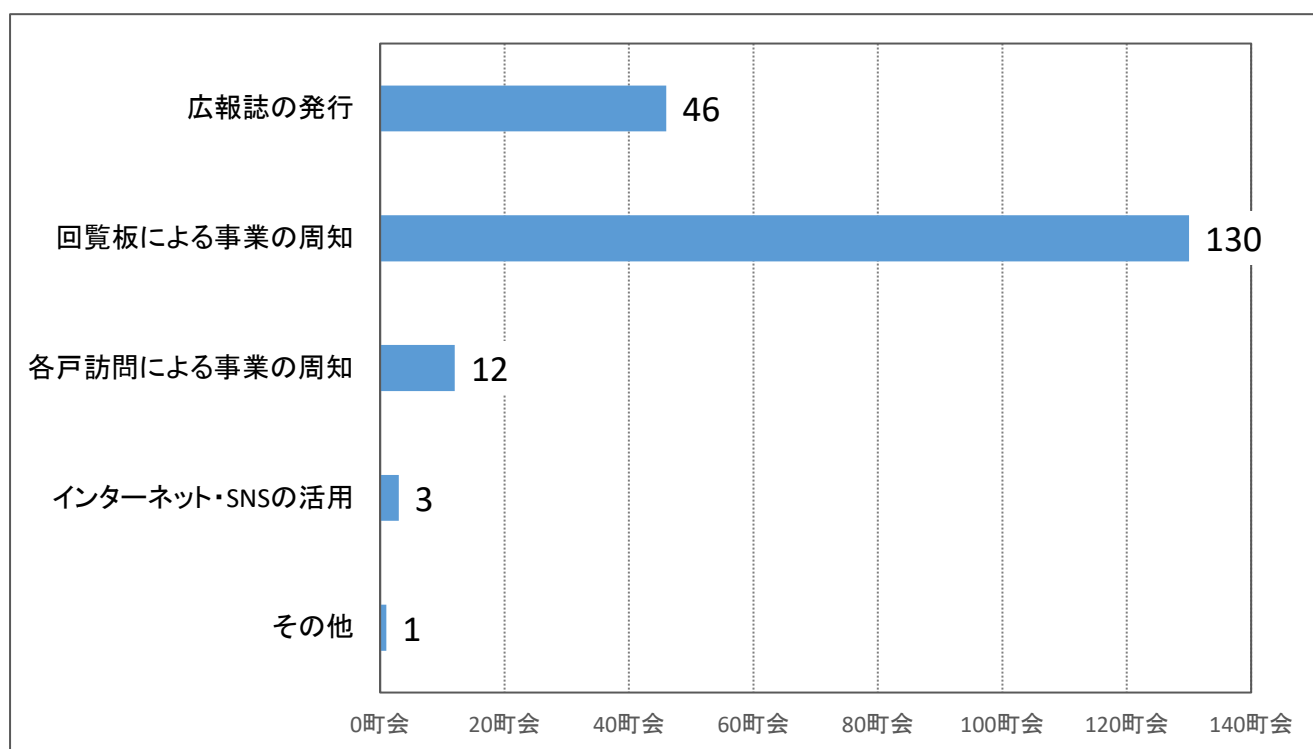


「交通安全旗」「防犯旗・火防旗」ともに多くの町会で掲揚されています。また、街路灯の設置や、パトロールの実施など地域の安全・安心のための活動をしていただいていることがわかります。今後ご尽力いただければ幸いです。

(5) 広報活動

選択肢	回答数	割合
広報誌の発行	46町会	28.57%
回覧板による事業の周知	130町会	80.75%
各戸訪問による事業の周知	12町会	7.45%
インターネット・SNSの活用	3町会	1.86%
その他	1町会	0.62%

「その他」の内容 ・LINEの活用



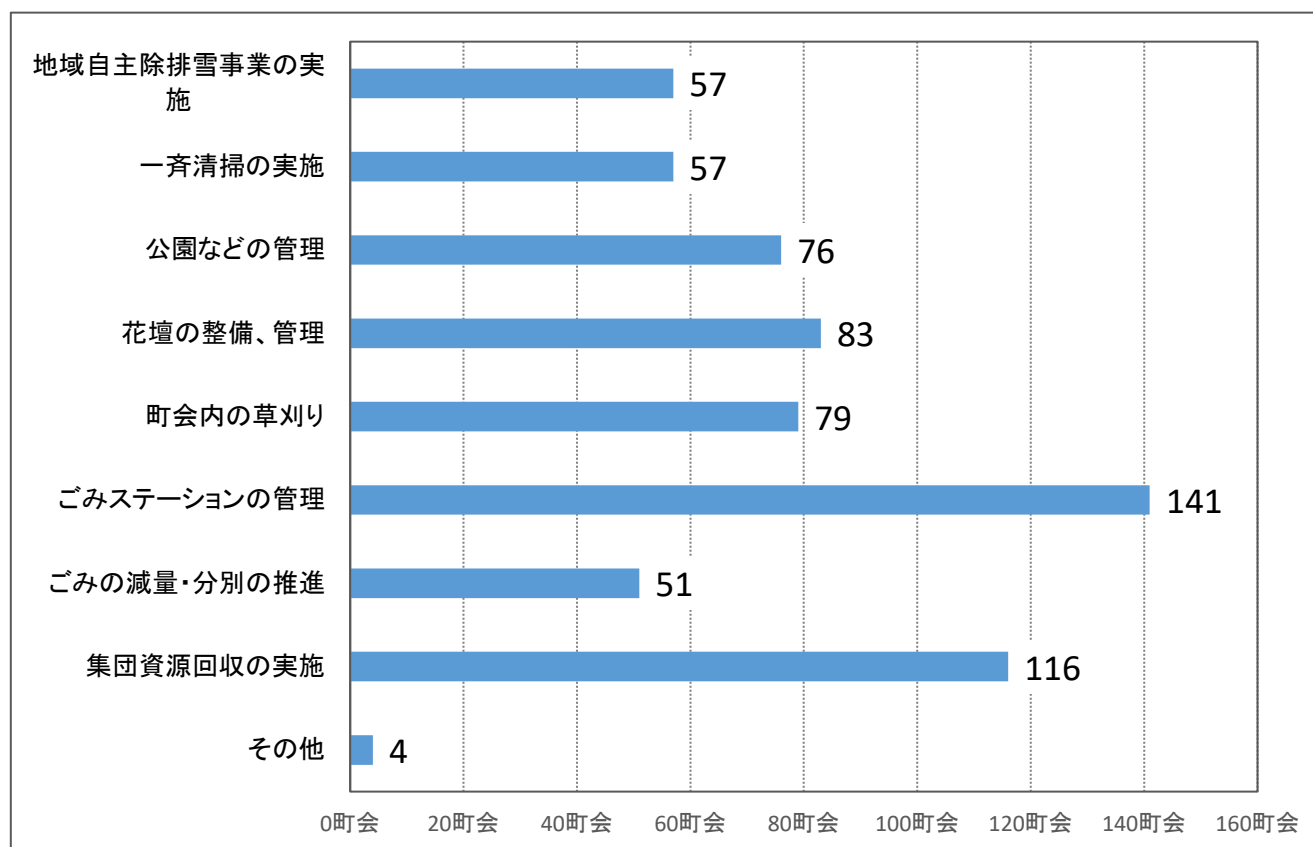
回覧約8割、広報約3割と町会において広報活動が精力的に行われている状況にあります。特にスマートフォン普及に伴い、3町会がSNS等を活用しはじめています。

(6) 除排雪活動、環境・衛生改善の推進

選択肢	回答数	割合
地域自主除排雪事業の実施	57町会	35.40%
一斉清掃の実施	57町会	35.40%
公園などの管理	76町会	47.20%
花壇の整備、管理	83町会	51.55%
町会内の草刈り	79町会	49.07%
ごみステーションの管理	141町会	87.58%
ごみの減量・分別の推進	51町会	31.68%
集団資源回収の実施	116町会	72.05%
その他	4町会	2.48%

「その他」の内容

- ・ 除雪ボランティア
- ・ 河川の清掃

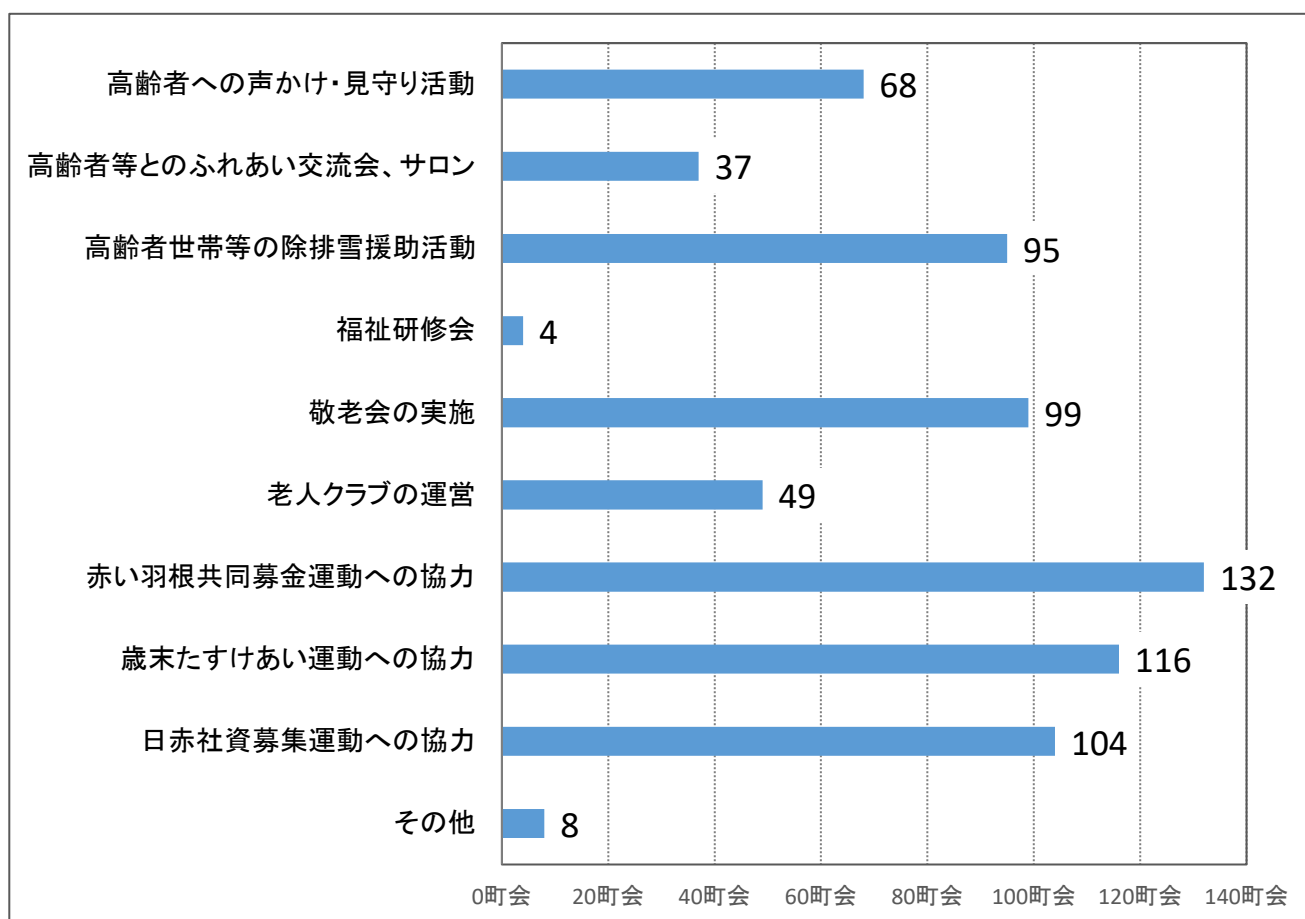


ごみステーションの管理、集団資源回収を中心に、環境、衛生改善の取り組みは町会が積極的に関わっています。また、約4割が地域自主排雪事業に取り組んでいることがわかりました。

(7) 福祉活動の実施

選択肢	回答数	割合
高齢者への声かけ・見守り活動	68町会	42.24%
高齢者等とのふれあい交流会、サロン	37町会	22.98%
高齢者世帯等の除排雪援助活動	95町会	59.01%
福祉研修会	4町会	2.48%
敬老会の実施	99町会	61.49%
老人クラブの運営	49町会	30.43%
赤い羽根共同募金運動への協力	132町会	81.99%
歳末たすけあい運動への協力	116町会	72.05%
日赤社資募集運動への協力	104町会	64.60%
その他	8町会	4.97%

- 「その他」の内容
- ・敬老会での記念品贈呈
 - ・サロンへの助成



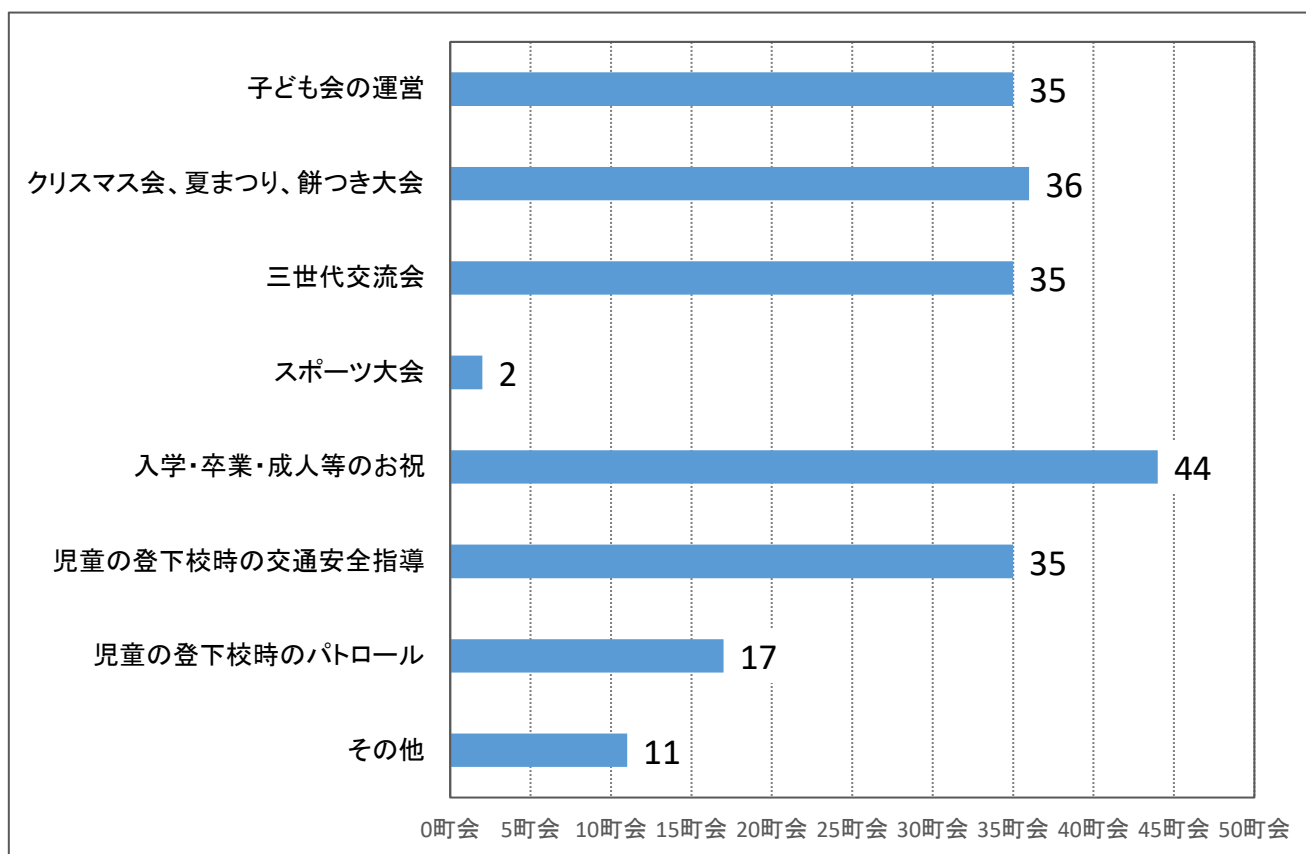
各募金活動への協力とともに、高齢者を対象とした様々な活動に取り組んでおられます。町会として、高齢者の見守りや、心の寄り添い、更には、交流を深める行事を企画するなどの工夫がなされているのには、町連として感謝しかありません。雪積期の除雪活動もありがたいと思います。

(8) 児童青少年健全育成の推進

選択肢	回答数	割合
子ども会の運営	35町会	21.74%
クリスマス会、夏まつり、餅つき大会	36町会	22.36%
三世代交流会	35町会	21.74%
スポーツ大会	2町会	1.24%
入学・卒業・成人等のお祝	44町会	27.33%
児童の登下校時の交通安全指導	35町会	21.74%
児童の登下校時のパトロール	17町会	10.56%
その他	11町会	6.83%

「その他」の内容

- ・ふれあい食事会
- ・子ども神輿、盆踊り
- ・七夕会
- ・新1年生への図書カードのプレゼント
- ・あいさつ運動
- ・ハロウィン会
- ・ラジオ体操
- ・こども育成会への助成



福祉活動は募金に加え、敬老会や高齢者への除雪支援、見守り活動など町会が大きく力を発揮していることがわかる結果となりました。児童青少年健全育成活動は三世代交流会の開催など共に地域で育てる環境整備に取り組まれている状況にあります。

問19 貴町会で問18の(1)～(8)の選択肢の事業等のうち、ここ5年程度で、参加者減などにより廃止した活動・事業がありましたら、ご記入ください。

活動・事業	回答数
子ども会活動	9町会
懇親会関係	8町会
女性部の事業	7町会
子ども神輿、盆踊り	6町会
三世代交流会	5町会
敬老会	4町会
運動会	3町会
花苗	2町会
バーベキュー大会	2町会
公園の草刈り	2町会
パークゴルフ大会	1町会

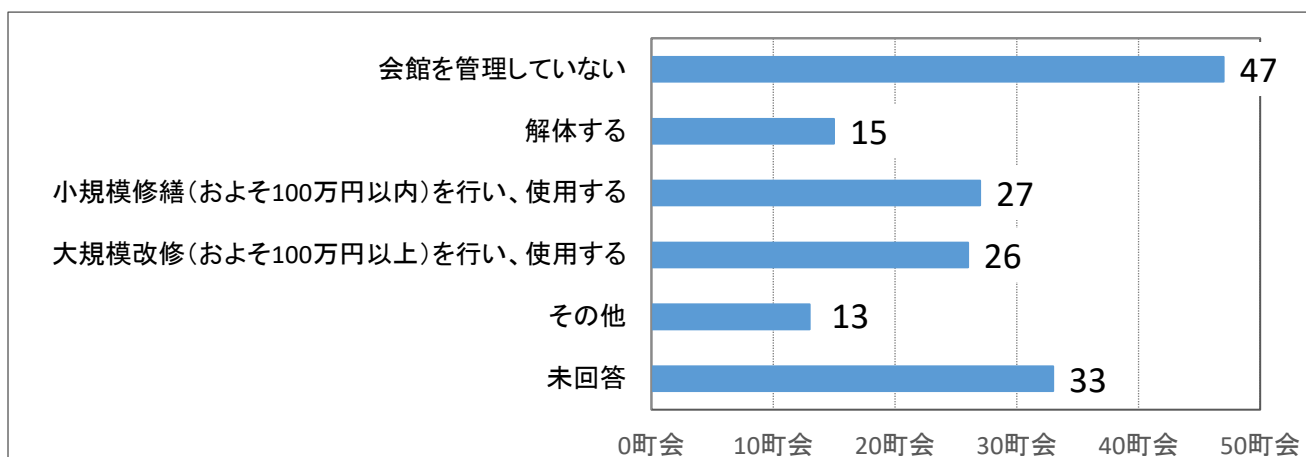
少子化の影響から子どもみこしなど、子どもに関する事業の廃止が多くなっています。

5 その他

問20 貴町会で今後、会館が老朽化し、修繕しなければ、使用できなくなる場合にどのように対応しますか。該当するものに1つ○印を付けて下さい。

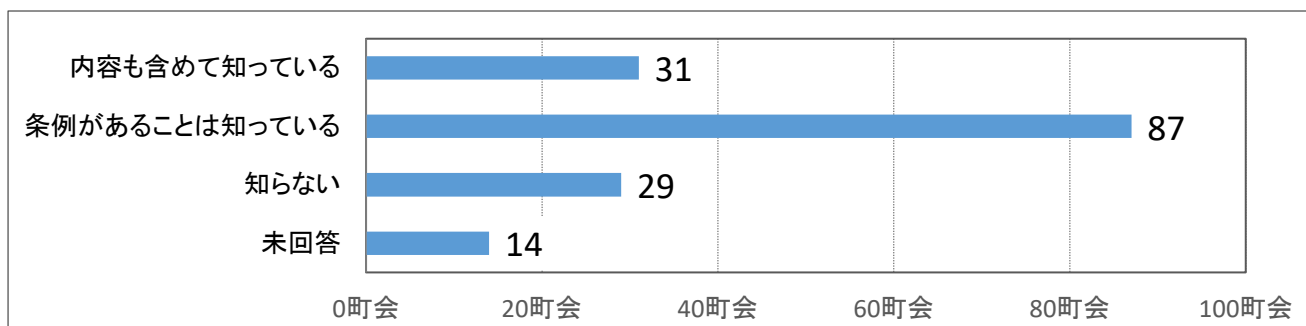
選択肢	回答数	割合
会館を管理していない	47町会	29.19%
解体する	15町会	9.32%
小規模修繕（およそ100万円以内）を行い、使用する	27町会	16.77%
大規模改修（およそ100万円以上）を行い、使用する	26町会	16.15%
その他	13町会	8.07%
未回答	33町会	20.50%

- 「その他」の内容
- ・ 公共施設を利用する
 - ・ 新しいので考えていない
 - ・ 道が所有しているのでわからない
 - ・ その時の役員で考える
 - ・ 複数町会で所有し管理している
 - ・ 運営委員会で管理



問21 「岩見沢市まちづくり基本条例」では、市民のコミュニティ活動への積極的参加を求めています。この「岩見沢市まちづくり基本条例」についてご存知でしたか。該当するものに1つに○印を付けて下さい。

選択肢	回答数	割合
内容も含めて知っている	31町会	19.25%
条例があることは知っている	87町会	54.04%
知らない	29町会	18.01%
未回答	14町会	8.70%



6 町会の課題について

問22 現在、町会としての課題やご意見があれば自由に記載して下さい。

1. コロナの関係で町内行事がすべて中止となったが、これからは以前の用に行事がすべて出来、参加人数が増えてくればと考えています。
2. 町会事業への参加者が少ないため研修、観光旅行の実施が困難。要因として考えられることは、①常に参加されていた方の死去・施設入居（転出）が激増していること、高齢化の進行。②現役世帯が多いため時間のこともあって参加を得られない。
3. 役員のなり手がいない(他25件)
4. 会員を毎年辞める人が増えている。
5. 町会活動に関心の薄かった世代の会員が「参加してみよう」と感じるような行事を実施し、町会活動への関わりを通して、理解を深める機会としたい。・行事（事業）のねらいから精査し全体的に見直しを図ることが必要と考えている。
6. 町会活動への無関心。
7. 会員減（準会員への移行）への対応として準会員の廃止を検討している。
8. 新しい役員の確保のため町会に対する関心をつよめること。
9. 未加入世帯やアパート（大家）に対する町内会費の徴収。
10. 町会行事への参加者を増やす・子ども関連のイベントの充実（子どもが少ないのも原因）。
11. 町会の会員の中にも若い方々がいるので、この若い方々の「力」を町会の運営に活かしていくことが良い活動につながると思います。
12. 近隣町会との合併、地区協での行事を中心に行うことも考えています。
13. 退職年齢の延長等により役員の高齢化が進んでいる現況から、現役世代の町会活動への積極的な参加を促すように努めている。
14. 高齢者世帯の増加傾向が続くことから、現状の班構成の再編を実施予定。
15. 核家族化や少子高齢化により、町会員の高齢化が進むとともに、子どもたちが減少し、地域の活力や賑わいが減りつつある。また、年金支給開始年齢の引き下げや再任用・定年延長など雇用情勢の変化により町会活動の担い手となるべき年代層が「就労年齢」のままとなり、地域分けを行い輪番制という手法もあると考えているが、これまでの町会の活動の経緯や運営方法の継承を考えた時、問題点も多々ある。毎月全戸配布の町会報の発行を行っているが、若い世代では紙媒体をあまり見てくれない傾向もあり、HPなども必要とは思いつつ、費用面と人材面から実施に至っていない。いい方策があれば、ご指導いただきたい。
16. 役員任せとなっている町会運営であり、定年後も働く世代が多く、率先して役員になる者がいないため、10年程前から2年ごとの輪番制になっている。そのため行事活動を積極的に実施することなく、必要最少のことを役員で取り仕切っている状況である。65歳を過ぎて地域のためになにかしたいという意欲的な方が減少していると考え。
17. 町会役員の成手不足・地域自主排雪事業への理解不足・アパート等の住人の未加入（居従者の変更が多い）・ゴミステーションへの不法投棄。
18. 町内活動に関心を持つ人が多く、輪番制としている「班長」を拒否する者もいる。自ら受ける恩恵に拒否する人はいないが町内会活動・行事（公園清掃資源回収、草刈、ゴミ収集箇所清掃）には無関心者が多い（特に若い世代）。どの様な取り組みをしたらいいのか見当がつかない状態である。

19. 町会内の道路の整備を計画的に実施して頂きたい。
20. 会員が高齢化して、町会行事に参加できない。在籍すればローテーションで班長が当たり、集金、配布、又は収集等は大変なので退会する会員が増えている。名案がないのが実情です。
21. 女性部のなり手に苦慮しており、働いている人が多く、時間的に負担になっている旨の意見が多く、女性部自体の存続が危ぶまれている現状である。
22. 敬老会やラジオ体操などの行事を計画しても参加する人は、同じメンバーで新しい参加者が増えない。・アパート移住者は町会会員にならない人が多い。
23. 町会は必要と考えている・就労年齢が上がっていて、60歳代で役員を受けられる人が少ない・若い人は話をすると「他人の事より自分の事に時間を使いたい」と考えている。・町会の持ち方、運営を考え直さなければならぬのではないかと。
24. 少子高齢化に伴い、諸行事の盛り上がりや実施の可否など問われかねないこと。
25. 町会に対する関心が、若い世代に著しい低下の兆しがみられる。なげかわしい事だが、どうすることも出来ない。
26. 町内には商店が一軒もなく隣接にコンビニがあるだけで買い物難民が多数いる。
27. 役員が決まらない・町会の活動に消極的・責任の押し付けが生じている。国勢調査も協力ももらえず結局は「総務部長だから」と仕事を休んでまで対応した。
28. ゴミステーションの自主管理に努めてはいますが、時々施錠していないため、市外及び他町会からの持ち込みに苦勞しています。ゴミパトロールでただシールを貼るだけでなく、撤収も含め検討して下さい。また、除雪（単身高齢世帯）パトロールの時に、気づきがあれば、玄関前の人を通れる位の除雪も可能であればお願いしたい。
29. 町会の課題として、ゴミの分別がある。特にアパートに住む住人にだらしなくゴミを出す者が何人もいる。・町連の組織体制にも問題がある。そのような組織を作れば、その組織を維持する為に、仕事を作るなど、必要性の低い組織を見直すべき。ストレートに町連本部から各町会に伝わる体制に改革も必要か？
30. 当会の世帯はアパート・賃貸マンションの入居者が多く、これらのすべての世帯が町会に未加入。又、加入世帯11中5世帯は80代以上で今後町会を維持していくのが難しいと思う。
31. 町会の存続そのものが危惧されています。町会のあり方等、真摯に取り組む必要性を思っています。
32. 高齢化に伴い施設等への移住による空き家の増加が毎年目につき、管理の不徹底から環境に悪影響が出てきている。
33. 町会によっては農事組合域、農事組合域、更に非農家区域もあり、連携が工夫が必要。
34. 役員の担い手不足で、どうしても現役者が担い手となっている。その為に合理的な運営が必要となり、負担の少ない行事となるが、子ども中心とした行事を増やし、親子、祖父母と孫の参加が増えることにより、参加者が自ずと増加する様に努力し、今後の町会活動につながるように工夫している。
35. 役員不足とゴミステーションの管理は永遠の課題で少しでも良くなれば、と取り組んでいます。
36. 生活道路の補修箇所があっても進んでいない（3年飛ばされている）毎年春に要望書を提出している。
37. 会員の高齢化、町会としての取り組みの対策、また毎月の回覧する文章が多すぎる。
38. 高齢化の進行（当町会は46%）や価値観の多様化等による町会活動の停滞が懸念される。また大地震等の災害対応ができないのではと思っている。（災害対策に係る組織や要領等がない）幹部役員と協議したいと考えている。SNSの活用、会費の口座振替払など役員の負担軽減策を検討する必要がある。

39. 排雪を望んでいる家庭と望んでいない家庭をどうしたらいいのか。
40. 自営業を含め働いている役員がほとんどを占めている。これにより会議、事業実施などは負担に感じている人が多い。役員は班の輪番制をとっているため参加はあるものの当面の処理に対応している状況で将来性が組めない。
41. 敬老事業に関して・報奨金補助の対象は、敬老会参加者で一人あたり2,500円となっている。問題として参加したくても、参加できない人がいる。・報奨金の対象者を全員にすべきと考える（額は一人あたり1,000円程度はどうか）
42. 役員会の土日実施等（仕事をしながらでも町会役員ができる様にする）の検討、また町会連合会の研修会等も土日実施を検討してほしい。
43. 課題としては町内会の冬雪の排雪（17町内会）、街路灯が少ない。
44. 自主排雪費が高額徴収になり、負担が大きい。このままでは廃止も検討。市の対策が望まれる。
45. 役員のなり手が少なくなることから業務を縮小せざるを得ない状況・町内会の存在意義は自主排雪事業だけになるかも。ただし、経費が年々増加しどこまで負担可能か悩み。
46. 組合数が少なく役員改選もできず、先を考えると解散予定。
47. 要望書で要望しているが、キャンプ場のゴミを各自治会のゴミステーションへ不法投棄していく、道路のポイ捨ても含め具体的な対策を強く要望いたします。また、北村赤川町会は、6自治会ありますが、回覧物の配布後に、時差でふたたび観覧物が配布されていることがある。当町会の配布時間は30分かかるため特に注意されたい。
48. 少子高齢化はどの町会でも大きな課題であると思われます。又、1人暮らしなどの問題も増える傾向にあります。これを止める事は、できないにしても、増々町内会の役割は、大きく大切になります。しかし、内容は何年も同じ繰り返し。新たな取り組みもできなく、気づきもしません。任期も1年のため継続的に進めることも困難です。まずは1つでも新たな取り組みを考えております。
49. 公園草刈、5月～10月年6回を3回にしたい。
50. 問にある「意識改革」には程遠いのが現実だと実感しています。会員の方々の高齢化もどんどん進んでいますが、「今日の集まり楽しかったね」「ためになったね」と言ってもらえる企画をもっと踏み込んで考えて行きたいと思います。意識改革は何も「女性」だけではないと、活動を通じて反省しています。

問23 市町連に望むこと、活動に対する意見・要望などをお聞かせ下さい。

1. 女性の参画を推進するという目標はその通り重要だが、過去10年程の成果をどのように評価し、今後どのような見通しを持って進めていくのかを考えることも必要ではないか
2. 全員町会に加入するようにもっと協力して欲しいし、市と連絡して町会に加入しない人へのペナルティを考えてもらわないとゴミステーション、街路灯を未加入者が使用していることになる。
3. 市長連が町内会の指導的立場になって指導して頂ければ幸いです。
4. 転入者に対し、班長が勧誘させるのではなく、市や町連が強制加入をうながすようにしてほしい。
5. 町内美化（特に歩道の雑草、ゴミ）への組織的な取り組み。
6. この度の調査に関わらず、各町会が抱える課題は役員の高齢化と後継者の不足にあると思います。前回の調査においても同様だったのではないのでしょうか。今回の調査においては、形式的、表面的な分析考察に終わることなく、執行部自ら主体的に考察いただきたい。町連、町内会、自治会の課題を掘り下げ、今後10年を見据え具体策の提示を願います。
7. 町内活動は、役員の方々の活動の歴史に支えられてきたと思うが、歴史背景も理解せず、役員のなり手が少ない中で輪番を選択している町会もある。市町連も長い経験年数を経て、いろいろな情報を備蓄していると思われるが、いわゆる「地元の名士」がいない所ではそれを引き継ぐ体質にないという状態もあり、なかなか積極性に欠けるという評価もあるのではと思っている。
8. 一般住民は町連の存在を理解していない。（地区協も同様）
9. 地域除雪センターは地区協が輪番制で業務担当を出して、除雪作業に関する要望等の受け付けを行っている。しかし、この業務は全く権限のない者が除雪作業に対するクレーム等のガス抜きをしているだけ。それらについては町会からの業務担当者が関係部署に報告し、それから依頼者等への対応という事でなく、クレーム等を受けたら権限を有する者が早急に依頼者に対して対応処理すべきものであると考える。
10. 高齢者の退会や若い人の未加入等、会員の減少傾向が続いており、町連として対策を講じてほしい。
11. これは町連というより、市に対する要望になると思いますが、福井市のようなもっと魅力（例えば子育て支援等）ある町づくりと、少子高齢者対策に力をもっと入れてもらいたいと思います。特に高齢者には税金の削減など要望します。
12. 町会活動の大切さ、又は必要性を啓蒙啓発しつつける事しかないのではないのでしょうか。その答えが出るのには、長い期間が必要と思われます。今、出来ることは、人の心に訴える事ではないのでしょうか。
13. 過去、町連に市議員が出入をして、町会連合会に意見をしていた市議がいたが、やめてほしい。
14. 従来町内会ではなく、新しい形の町内会のあり方を提案して欲しい。それでなければ、当会のように押し付け合いが発生し、町内会に対する嫌悪感しかない。
15. 行政と連携して、市民に対し町会活動の面白さをアピールしてもらいたい。そうすることによって会員の増加を計り、役員のみならず手不足を解消したい。
16. 街中は小規模の町会が多く、ほとんど活動していなかったり、会長や役員と連絡が取れないといった町会もあります。統廃合を促して欲しいと思います。その為の「手引き」の作成を希望します。
17. 防災に関し、町会が取るべき具体的な対応マニュアルを策定して欲しい。
18. 町連が主催して青少年との交流、高齢者との交流、女性部との交流を盛んにして行く必要があると考えています。
19. これまで通りのご指導を期待します。

20. 町連の地区協区分・民生委員の方面区分・老人クラブの区分がバラバラで相互に微妙に連携していない。町連地区協区分が他の区分よりズレている。

21. 女性や若い人が参加しやすい環境づくり、行事にしてもらいたい。どうしても日中活動が多いと現役者は参加できない。女性や男性とかの性差に関係なく、だれもが意見の出しやすい雰囲気欲しい。女性はどうしてもその他の大勢で動員されていると感じる。

22. 日本は男女間の給与の格差があり、女性が主婦になるという構造が変わらなければ女性が町内会長にはなりにくい面があります。常任理事会は男性だけで運営してきましたが、女性の問題意識を生かした方が良くと思います。「人数の多い地区協は理事は2~3人にして、その中の1人は女性にすること。女性は町会長にこだわらず、役員の中から選出する。」これは特例として、女性理事が多くなったら見直す、と規約に付加してはどうでしょうか。

23. 空家の放置の増大と、すでに廃墟した家をどうするのか。今後の道路補修工事の計画について。

24. 回覧が少し多すぎるのではないかと思います。本当に必要な回覧ばかりなのではないでしょうか？また催し物もいくつかありますが、とても平日は参加できません。赤十字、羽根、神社の寄付等も町会を使わなければならないのでしょうか。特に神社については疑問を持たれている会員も多いです。これからは65歳定年、70歳定年となります。仕事を持っていても町内会長ができるしくみづくりを考えていただきたい。役員のみ手がなくなり町内会が消滅する前にご検討下さい。お忙しい市役所の職員の方でも町内会長ができるような活動になればうれしいです。

25. 町連PG大会について 暑い時期の開催なので、閉会式をやらず、プレイを終了した人から帰るのでいいかと思う。関係者の人も成績処理を急いでやらないといけないので大変なのかと思います。

26. 広報誌は継続していただきたい。

27. 自主排雪費をこれ以上値上げできない。町連を通して、市の自主排雪への補助の見直しをお願いしたい。

28. 各町会の立場に立って掘り進めてほしい。特に要望書についてです。

令和5年度岩見沢市単位町会基本調査報告書

発行日：令和6年3月12日発行

発行：〒068-0031

北海道岩見沢市11条西3丁目1番地9

岩見沢広域総合福祉センター内

TEL：0126-24-6071 FAX：0126-35-7235

E-MAIL：iwamizawa_choren@yahoo.co.jp

URL：<https://choren.jimdo.com/>

※ 事務所は月・水・金曜日の9:00～16:00まで



岩見沢市町会連合会